

今、監獄にいる魂たち

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国
1963年11月10日午前

1 ありがとうございます。しばらくの間、頭を下げましょう。天のお父様、感謝します、今日、もう一度一緒に集まることが出来るこの特権にです、いつか私たちの最後の時に死すべき者として集まることを知っています、そして私たちはあなたと栄光の地に集まるでしょう、そしてすべての時代の贖われた人はそこに集まります。

ああ、私たちの心は高鳴っています…そして大きな期待を抱きつつ、その時の到着を待っています！それにより、我々からすべての恐れは消え去るのです。私たちは恐れるものも、恐れることもありません。私たちは永遠の神が私たちにくださった約束を楽しみにしています、そしてそれが真実であることを知っています。それが私たちが生きている理由です。私たちはその時代その時のために生きています、その時、この死すべき体が変わられ、私たちは彼のように作りかえられ、病気も悲しみも、心の痛みもなくなるのです。ああ、それでその時すべてが終わるのです。そして、心の喜びとともに、私たちは信仰と勇気を持って、その日を楽しみにしています。

2 だからこそ、私たちの過ちを告白して憐れみを求めるために、今日ここに集まっています。それが私たちが今朝この祭壇に直面するわけなのです。なぜなら私たちはいずれ死ぬ体を持っていることを知っており、多くの過ちがあり、失敗に満ちているからです。しかし、私たちは自分たちの過ちを告白し、心を開かれている天のお父様に力と信仰の祝福と更新を望んでいるのです。彼がこの時代に我々に与えられることになっていて、天国はキリスト・イエスに置かれます。ているという約束の元にここに集まっています。なぜなら、私たちは彼の約束によって死から命に至ったと主張し、私たちは今、彼と一緒に座って天の雰囲気の中に包まれているからです。今朝彼は私たちが知るべきこと、そして命のパンを私たちに与えることを彼が私たちに教えてくださいますように。私たちの未来においてそれが私たちを支えることになるでしょう。主よ、それを認めてください。これがイエス・キリストの御名で私たちが求める祈りです。アーメン。

どうぞおかけください。

3 皆さん、おはようございます。そして、今朝再び皆さんとここで、天を礼拝する雰囲気の中に集るのはとても良いですね。

ほんの少し遅れて、数分前にいくつかの本当の、本当に悪い電話がありました。そこに横たわっているある少年が死にかけているのです。そして、私がここに立っているのと同じように、主は彼の体に触れて彼を道に送られました。だから…

そして、ここに立っている少年、それは私のいとこの息子です。彼らはもともと本当にカトリックでしたが、今朝ミサに行き、何かにここに来るようと言われたのでした。そして彼らは…そこに変化があるのです。ですから、彼らは家にやって来ていて、水のバプテスマの準備をしています。ですから、彼らは…私たちの主はいつも素晴らしいことをして下さっています。彼は常に何かをしてくださっているのです。彼らは入るために来ました、そして、彼らは入ることができませんでした。彼らは彼らが入る方法はないと言いました。

4 私は「まあ、あなたは私と話をしたいわけですよね」と言いました、そして「では、私は家まで来てください、そして私達はそれをそこで話します。」

それで、私は今ニューヨークに行く途中で、この集会に来るので、それはとても素晴らしいことだと思いました…私はリフレッシュするために立ち寄り、そしてあなた方全員が持っていたものから私の火に火をつける助けになることを知っています、そして私達は一日泊まるために今朝来ました。そして、私たちは昨日、一昨日の正午に到着しました。

5 そして、我々は去らなければなりませんでした。今日の午後出発する予定でしたが、私は行くと思いません…そして、私たちは早朝、本当の早い時間に出発しはじめます…こことニューヨークの間の道路などに雪が降るかもしれません。バージニア州、山脈、そしてアレゲニーの山々を通り抜け、アディロンダックのすぐ下を通って行かなければいけないのです。

6 ですから、どこで始めるのか、私は忘れていました。それはそのアリーナ、新しいものです彼らがオールドセントニコラスアリーナを解体したことを理解しています。彼らは新しいものを建てました。そして、私が知る限りでは、それが開けられてから初めての数晩に話すことになっています。ですから、ニューヨーク都市部のペンテコステ派の人々に感謝しています。そして、私たちはいくつかの教会に協力してもらい、素晴らしい時間が期待されています。

そして、来週のいつか、主の御心ならば戻ってきます。そして、もしそれが神の御心ならば、つまり、私たちは日曜日、一週間、日曜日の朝の礼拝のために立ち寄りたと思っています。

そして、私はいつものように再び私たちの牧師に割り込んだのです。分かるように、また思ったのは、多分もし出来たら尋ねることさえしないかもしれません。そして、ここに素敵なグループがいて、私が町の外からの人々がここにおられるのが見えます。もし今夜、牧師が特別なことをしていなければ、今夜は少しだけ礼拝があり、病人のために祈るのではないかと思いました。[兄弟ネヴィルと会衆は喜ぶ—編集。]ありがとう。

7 私たちは今夜病人たちのために祈り、神の癒しについて話し、そして病人のために祈ることを望んでいます。早く始めて、早く出られるようにしましょう。そして牧師がそうするなら、何が…通常7時半に始まります。そうですか？今夜は7時から始めるのはどうでしょうか。[ネヴィル兄弟は「アーメン」と言います。—編集。]そして、私は7時30分に始めさせてください。そうすれば、8時または8時半までに私を終わらせて出るようにしましょう。それで、人々がそれで大丈夫ならば)-大丈夫です。私が8時か8時半と言ったとき、みんなが笑いました。私—私—その時間までにいたいと思っています。病人のために祈るとなると、ご存知のように、どうなるか私たちにはわかりません。

ですから、私たちはこの終わりの秋の早い段階であなた方のところから出発してから素晴らしい時間を過ごしました、そして主は多くの素晴らしいことで私たちを祝福してくださいました。それ…そして今夜、もし主の御心ならば、私は数週間前にコロラドでの神からの私への最後の訪問についてお話ししたいと思います。そして、それを私が今あなたに持ってきたいと思っていたのです。多分病人と苦しんでいる人のために、今夜の良い癒しの礼拝への信仰を刺激するかもしれません。

8 さて、今朝、礼拝に直接入るために、私は…何かが約一ヶ月前に私の心を打ちました。そして、それはおそらく、今、思うに、彼らは…彼らはこれを録音していますか？彼らはこれを録音していますか？ええ。よしだから、そのテープが他の人に出たら、わたしがどこにいたかを知りましょう。私が今朝話すことを言うことはできません…それを言うことはできません——それは…メッセージの部分は正しいのです、それが正しいと知っています。しかし、私がしたいことは、私の頭の中の問題です。とてもリアルに見えます。それでも、私が入ってきてから、そしてそれが私に明らかにされて以来、私は間違ったことを言うのが怖いのですそしてそれが、人々に間違った印象を残すかもしれないからです。そしてそれは…そして私は…

9 私がメモを書いていたこと、私が言おうとしていたことについて、私はそれを強くすぎないように、その一部を切り取りました。なぜなら、もし人がそうなら…私—私は主なる神を愛しています。そして、私が彼を愛していることを知る唯一の方法は、私があなただけを愛しているからです。分かりますか？それが私がそれを知ることのできる唯一の方法です。そしてまた、私はそれが私にあかされたことであれば何でもあなた方には告げないのです、もしそれがあなたに告げられたことならば、そして、少し強すぎることを言うと、誰かを傷つけるかもしれないことを恐れています。そして、ご存知のように、それは…あなたはほとんどただ説教壇に着き、それからあなたが言う予定であることに導かれるように感じられなければなりません。それだけです。そして、時々あなたは何かを言うかもしれません、そして誰かがそれを…別の傾斜で理解するかもしれません、そして彼らはそちら側に逃げるでしょう。そして、誰かが「ああ、これはこれです、見てください」と言うでしょう。

10 しかし、私が言うことは単なる推定であり、推定という言葉は「権限のない冒険」を意味することを知ってほしいのです。だから私は…私はこれが真実であるとは言いませんが、近い考えかもしれません、それを計量してそれについてどう見てどう考えるかもしれないことなのです。そして、もちろん、それは聖書的なものになるでしょう。なぜなら、私はそうじゃなければ何も説教しないからです…

しかし、その時代はまだですか？これはこの時代に到達しましたか、そしてこれらのことはそれを意味していましたか？私はすべてが私の内にある物が、それがそうでないことを祈ります。分かりますか？私はそれが正しくないこと、その時ではないことを祈ります。それはその時にはそうなるでしょうが、それはまだその時は来ていませんか？ほら、それが私がどうかと思っていることなのです。さて、誰もが私が知らないということに完全に理解していますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]私はただ…今回ですか？もしそうなら、神が私たちを憐れんでくださいますように。しかしもしその時でないならば、その時を来させましょう。

11 さて、できるだけ早く、主の御心で、素晴らしい旅程が目の前にありました。そして、私はクリスマスの直後にヨーロッパとアジアへ海外に行かなければなりません。特にヨーロッパへ。そして、私はここ米国にいくつかの礼拝のために戻り、それから南アフリカに戻ります。私はダーバンで9月の2日から始めて、2日目から10日頃まで行くと思います。その後、そこからヨハネスブルグに行きますが、再び始めるのに3日間ほどあります。しかし、私はそれが4月だと思っています。スカンジナビア諸国、ノルウェーとスウェーデン、そしてフィンラ

ンドで始め、そしてオランダとスイスとドイツ、そしてそこからヨーロッパを回ります。ですから、私たちのために祈ってください。

12 私たちはここで、クリスマスの直後のクリスマスの時期にいくつか集会があります。ちなみに、私たちはクリスマス中は家にここにいたいのです。子供たちはクリスマス中は家に戻りたいのです。そして、私たちはアリゾナを愛していますが、ご存知のように、私たちが恋しく感じていてそれを乗り越えることができないのは、この教会とあなたたち人々です。どこに行っても、何をしても、それはただ…子供達、私、妻、そしてみんな。このような場所は他にはありません。そうです。そのような場所はないのです。

私は7つの海を航海しました、そして私はいたるところに行ったことがあります、この小さなスポットほど私にとって神聖に思われる場所は他にはありません。それだけのことなのです。知りたい場合は、一度それから離れてください。ここにはただ何かがあるのです。私は実際に世界中で説教してきましたが、私はここに立っている時のような、自由さと神の霊を感じたことはありません。これなのです。

「神よ、それを…」その土台をそこに置いたその日、私は「主なる神様、それが落ちないようにして下さい」と言いました。

「2か月後には車庫になるでしょう」と人々は言いました。

私は言いました、「主よ、どうぞそれを墮落させないでください。それを立たせ、ここにいる人々がイエスが戻ったときにあなたをたたえますように。」私はそれがそのようになると信じています。

13 さて、今から聖書を読みましょう。そして主が彼の祝福を与えて下さることを期待してください。そして、私たちはいくつかの聖句を読みたいのです。私は参照したいいくつかの聖句といくつかのメモをここに書き留めました。そして、私は聖書から3か所読みたいと思います、そして私はあなたに最初にそれらを伝えます。ユダ5節と6節を読みたいのです。ユダは1章だけの書ですね。また、その後、ペテロ第2の手紙第2章、4節と5節を読みたいのです。それから私はペテロの手紙第1、3章18節から20節を読みたいのです。

そして、今朝の主題は御心によって「監獄にいまいる、魂たち。」ええと。今監獄にいる魂たち、とじられ、永遠に罪に定められている。今、投獄されている魂を救う方法はありません。今までもその方法はありませんでした。

14 それでは、まずユダ書を読みましょう。私はここで最初にユダ書に印をつけていたと思います。そして、第二ペテロに、そして第一ペテロに。さて、ユダ、私はそのすべて読みたいと思います。でも、時間を節約するために、すでに10時30分なので、5節から始めます。さて、ユダは私たち皆が知っているように、イエス・キリストの乳兄弟、でした。わかりますか？彼はヨセフの息子でした。

あなたがたは皆、十分に知っていることではあるが、主が民をエジプトの地から救い出し、後、不信仰な者を滅ぼされたことを、思い起してもらいたい。

彼らを救い、最初に彼らをエジプトから連れ出しました、そして彼らがメッセージを続けなかったので彼らを破壊しなければなりませんでしたね。

主は、自分たちの地位を守ろうとはせず、そのおるべき所を捨て去った御使たちを、大いなる日のさばきのために、永久にしばらくつけたまま、暗やみの中に閉じ込めておかれた。

かつて天国にとどまり、彼らの地所と道を保っていなかった天使たちは、落ちてしまい、今や永遠の闇の鎖にあり、彼らが偉大な日の裁きまでこの状態に保たれていました。残りの不信者たちと一緒に裁かれることになるのです。

15 さて、第2ペテロの第2章は、第4節から始めて、ちょうどそれには後1か2書があるだけです。

神は、罪を犯した御使たちを許しておかないで、彼らを下界におとし入れ、さばきの時まで暗やみの穴に閉じ込めておかれた。

また、古い世界をそのままにしておかないで、その不信仰な世界に洪水をきたらせ、ただ、義の宣伝者ノアたち八人の者だけを保護された。

天使たちを救われなかったのです。それらを闇の鎖の中に入れて、ノアの破壊によって全世界を罪あるものとししました。

16 さて、ペテロの第1の手紙では、第一章と…第1ペテロ、第3章、そして18節から始めてもう一度読みます。さて、今しっかりと聞いてください。

キリストも、あなたがたを神に近づけようとして、自らは義なるかたであるのに、不義なる人々のために、ひとたび罪のゆえに死なれた。ただし、肉においては殺されたが、霊においては生かされたのである。：

こうして、彼は獄に捕われている霊どものところに下って行き、宣べ伝えることをされた。

彼は監獄でこれらの人々に説教しました。

これらの霊というのは、むかしノアの箱舟が造られていた間、神が寛容をもって待っておられたのに従わなかった者どものことである。その箱舟に乗り込み、水を経て救われたのは、わずかに八名だけであった。

この水はバプテスマを象徴するものであって、今やあなたがたをも救うのである。それは、イエス・キリストの復活によるのであって、からだの汚れを除くことではなく、明らかな良心を神に願い求めることである。

キリストは天に上って神の右に座し、天使たちともろもろの権威、権力を従えておられるのである。もう一度お祈りしましょう。

17 さて、天のお父様、このようにここの聖書の一行、3人の証人、聖書の3つの場所が証言をしているのです。そして、あなたはあなたの言葉で、「すべての事がらは、ふたりか三人の証人の証言によって確定する。」と言われました。さて、神よ、あなたが人々に来て、この言葉、このメッセージを、それがあべきであるという光の中で解釈し、すべての男性、女性、少年、または少女が、あなたが彼らに理解するように定め、そしてこれらの3人の証人が真理の記録を持っていることを知っているのです、だから祈ります。

そして、私はあなたが聖霊を今私たちに送って下さるようにと祈ります。そして、私たちは今朝、私たちの王である主イエス・キリストに目を向けます。私たちが信仰によって今私たちが引き上げられた場所で、彼のこれらの天の場所に座しているのです。私たちが彼のメッセージを待ちます。主よ、私たちを通してそれを語ってください、私たちがあなたに、それが聖書である彼の名誉と栄光のためとなるようにと話す唇と聞く耳を割礼するようにお願いしますので、それを聞いてください。彼の御名によってお願いします。アーメン。

18 さて、今夜の癒しの礼拝を覚えておいてください。プレイヤーカードを配る必要はないと思い、ただ病人のために祈るだけです。私はあなた方に伝えたいことがあり、私はそれが会衆をただあらゆる種類の癒しがある場所に連れて行ってくれることを願っています。私たちはそれをそのように信じるならそれがなるだろうことを知っています。

さて、これ、魂が今監獄にいる、魂が今監獄にいる！

19 さて、人間の魂は人間の体ではなく、魂なのです。分かりますか？そして魂とは、霊の性質なのです。そして、人の性質が…彼が「私たちは死んでいる」と言ったとき、聖句は私たちに単純に「私たちは死んでおり、私たちの命はキリストによって神に隠されており、聖霊によってそこに封印されている」と明言しています。さて、それはあなたの体が死んだことではありませんでした。それはあなたの霊が死んだものではありません。それはあなたの霊の性質だったのです。ほら、その性質それが魂なのです。あなた方の魂の本質は、あなたが新たに生まれたなら、神なのです。そうでなければ、それは世のものです。始まるものはすべて終わらなければならないので、あなたが永遠のいのちを持つことができる唯一の方法は、決して始まらなかったいのちを持つことです。そして、あなたの命は、あなたが生まれたとき、神があなたの鼻孔に命の息を吹き込み、あなたが生きる魂になったときに始まり、そこから始まるのです。しかし、あなたが…

20 あなたの中にあつたその性質は、あなたが生まれながらに世から来たものであり、神から引き離されました。あなたは実際には動物でした。まさにその通りなのです。私たちが哺乳類であることは誰でも知っています。何人がそれを知っていますか？私たちが哺乳類であり、温血動物ですが、それは私たちの地上での創造によるものです。しかし、ご存知のように、私たちが他の哺乳類と違うものにしたのは、神が私たちに魂を置かれたことによるのです。分かりますか？今、他の哺乳類は服を着る必要はありません。他の動物は彼の恥を隠すために服を着る必要はありませんが、私たちが着なければなりません。我々が唯一そうするというのは魂を持っているからです。しかし、神は初めに、人がどのようなものかを知っていました。そして彼は地を

創造し、そして最も低いものから最も高いものまで、あらゆる種類の動物を育てました。最高の動物は人間でした。

21 そして、最初に、人は神に似せて作られ、彼は霊の人でした。

「神は霊である」とヨハネによる福音書4章にあります。さて、「彼は霊です。そして彼らは彼を礼拝します、彼を御霊とまことを持って礼拝するのです。そして、あなたの言葉は真実です。」今、私たちは彼を霊と真で礼拝します。彼は霊的な存在です。

その時には、土を耕す人はいませんでした、そしてその時、神は地の塵から人を造られました。

それから彼は彼の側から副産物、肋骨を取った。そして、それから、女性的さと男性的な両方の性質を持つこの男を分離しました。そして、彼は女性的なものを取り除きました、それはそれが愛だったからです、そして彼はそれをエバと呼ばれる人に入れました、アダムは彼の妻をエバと呼びました。それが彼の愛、本質で友好的な愛が彼の妻に抱いた場所なのです。それが今日の男性のあり方であり、彼女は夫に戻ります。男性、精悍で男性的。女性、女性的。

22 そして、彼が彼自身に似せて人を創られた後、「彼は男性と女性に彼らを造られた」のを見てください。その時には土を耕す人はいませんでした。そして彼は彼を地の塵の中に置いた、そしてそれゆえ彼は…彼はその人になった。この人間は哺乳類でした、彼は動物でした。しかし、彼はこの神の霊、命を彼に入れ、彼が選択をすることができるという根拠に基づいて彼を作りました。そして、この男が…

23 さて、私たちは私たちは何かだと思えます。覚えておいてください、私たちは何ですか？土のかたまり。それだけです。「そして、あなたは塵から出たのだから、塵にもどるでしょう。」ですから、この男が通りを歩いているのを見たとき、彼は誰かであると思えます、あなたは知っています、そして少しの教育と物を得ました。覚えておいてください、それはインディアナのほこりの塊です。それだけです。そして、すべてショートパンツやら短いものを着ていたり、タバコを吸って通りを歩いているその女性達は、彼女が国全体を所有しているようにひん曲がった考えを持っています。それはインディアナのほこりの塊であり、それはそれが戻ってくる場所なのです。つまり、あなたは元々大したことはないわけですね。ですから、そうなんです、それがあなたです。

24 しかし、そこにいるその魂、ほら、その魂は神が働きかけて下さっているものなのです、ね。彼がその性質、その霊が、彼に同意することを得ることのみでできるなら、その性質は死に、世の性質と愛は死に、そして世の事物は死にます。分かりますか？なぜなら、「もしあなたが世や世のものを愛しているなら、神の愛はあなたの内にはない。」からです。分かりますか？そして人、は新たに生まれなければならないのです。神の性質あなたに来て生きるためには、この性質がしななければならないのです。そして、神は、決して始まることも、終わることもない唯一の存在なのです。

25 だから、それゆえに、彼はパートナーシップを結びました、つまり、この人、地上の人、そしてこの永遠の霊を見て、それを取り、それを一緒にされたのでした。なぜなら、神はご自身を反映されたのです。なぜなら、彼がキリスト・イエスになったとき、彼は人となり、そして彼が神であった、ということなわけです。神はキリストの中におられました。だから、彼の内に宿られ、世と彼自身と和解させていました。そして、その完全な人を通して、神を信じ、それを受け入れた私たち一人一人が彼の完全となるのです。

26 そして、彼は彼の体を離れて汚れたことを見ることは決してなく、彼の魂を地獄に残したこともありませんでしたが、3日目に彼を蘇られ、そして彼は永遠に生きておられるのです。そして、私たちは彼自身の輝かしい体のような体を持つこととなります。

それが私たちが彼の名前でバプテスマを授けられた理由であり、私たちは彼の名前、彼の死、彼の復活によって出てくるかもしれません、私たちは再び蘇り、私たちに新しい命があること、古い自分が死んでいることを世界に証言しているのです。私たちはその最初の性質を埋めました。分かりますか？その最初の性質は消えたのです、そして今、私たちは彼の性質となっているのです。彼は私たちの中に宿られています、そして私たちは自分たち自身の意志で行動はしません。私たちは彼の意志(神の御心)を行います。私たちは自分の考えを考えていません。思い、思いとは考えることなのです。キリスト・イエスにあった思いがすべての信者の内にあります。ほら、そこには魂があり、それが私たちが話していることなのです。さて、それは私が今考えているところなのです、それは私たちの、魂の中にあるのです。

27 さて、これに気づいたら、いつかたくさんの方が起こるのです。なぜそれらの事が起こるのかと思い、自分自身に疑問を投げかけ、他の人にも疑問を投げかけます。しかし、終に、しばらくして、私たちがクリスチャ

ンであるなら、とにかく物事は解決されることが分かります。あなたはそれを見てきました。すべてのクリスチャンはそれが分かります。なぜそれをしたのかと思います。

聖書を最初に読んだとき、「神はあの偉大な人であるアブラハムに、なぜそこに立って、サラは自分の妻ではないと言わせたのだろうか」と思ったことがあります。そして、彼がその立ち位置によってその嘘をついたやり方、そして彼がしたこと、そして彼がかつてアブラハムに彼が彼に去らないようにと言った約束の地を去らせた方法を。約束の地を去るユダヤ人は誰もが後退しています。なぜなら神は彼らにそれを与え、彼らがそこに留まり見るように約束したのに彼らがそれから去ったからです。そして彼はゲラルに行きました。しかし、それがこれまでなかったとしたら…

28 そして、ペリシテ国の王であるアビメレクは、サラと恋に落ちて、彼女と結婚するつもりでした、そして、かれは善人で、義人でした。そしてその後おそらく彼は…これは馬鹿げているように聞こえますが、あなたにそれをとても現実的にするためです。彼は夕方の入浴をしてパジャマを着て、祈りを言って就寝した後、主が彼に現れて、「あなたは死んだ男と変わらない」と言われました、そしてその男は何もしませんでした。分かりますか？彼はアブラハムとサラの両方に絶対にだまされていました。そうなのです。彼は言いました、「あなたには別の男の妻を得ています、ほら。そして私はあなたがどれほど祈っても、あなたの祈りは聞こえません。あなたは死んでいるのと変わらないのです。しかし、その人は私の預言者です。」分かりますか？

29 ほら、それを理解するのは難しいですよ。しかし、それがそうでなければ、私たちは恵みが何であるかも知ることがありません。

サラのような素敵な妻がいる中で、なぜ彼はハガルと結婚したのでしょうか？そして、アブラハムはそれをしたくはありませんでしたが、サラが彼に言いました。そして主は彼に言われました、「あなたはサラがあなたに言われたことを聞くように。」なんで？「奴隷の女と彼女の子供が自由な女性と彼女の子供のものを相続しないであろう」それにはイシュマエルがいなければなりません。私の言わんとしようとしていることが分かりますか？

これらはすべて類似象徴なのです。なぜその預言者は売春婦と結婚し、これらの子供たちと一緒に、彼女によって2人の子供を持つ必要があったのですか？印として。なぜ一人が彼の右側に340日間横たわり、それからそれほど多くの日を反対側に横たわっていたのですか？印として。一人はかれの服を脱ぎ、イスラエルの前を歩きました。そして今、これらすべてのもの、それは類似系のタイプと影でした、見て下さい。そして、私たちはそれらを埋める必要があります。

そして、多くの場合、なぜそうなのかと思うことが起こります。それは神が私たちに何かを予示していることなのです。

30 さて、小さな少年だった時からの、私の人生の物語をご存知です、最初に覚えていることがある以来、私はいつも信じていました。私が覚えている最初のことの一つ…さて、これは、今、昨日あなたは、私に何か言ったかもしれませんが、今日までに忘れてしまっているのです。しかし、私たちの若い頃に起こったいくつかの事があります。私たちの多くはそのように、いつも覚えているのです。そして、これはほとんどばかげているように聞こえますが、長いドレスを着て、私が這っていたときのことを覚えています。小さな赤ちゃん達、今私の年齢の人たちの何人かは覚えているでしょう、赤ちゃんたちはその頃、本当に長いドレスを着ていました。そして、覚えているのは、ハイハイをして、おじさんが家に入ってきて暖炉のそばに立った時に、彼の足から雪が落ちているのを取って、食べた事です。

31 そして、私の人生の中で次に思い出したのは、私が今まで持った最初の幻であり、人生の大部分をニューアルバニーという町の近くに住むことになると言いました。そして、私はあの小さな山の赤ん坊で、生まれたときに一人の医者でさえいませんでした。そして—そして私—私は…ご存知のように、彼らは…私はここに50年ほど住んでいました。幻

そして、私がいつもどこかに神がどこかにいることを知っていたのです。そして、彼は小さな男の子として私に話しました、「喫煙したり、酒を飲んだりして、私の体を汚したりしないでください」。また倫理観のない女性と事に及んだ理してはいけません。いつもそのことを恐れていました、そしてまだ青年でした。

32 そして、私は一度狩りに出ていました。それは狩りをするのが大好きな私にとって後天的な天性のようです。そして、私は友達少年だったジム・プール、優しい子と一緒に外に出て狩りをしていました。彼の息子はここの教会、ジムジュニア、そして立派な家族は来ていると思います。私はプール家を知っています。ジミーと私は、学校にいた小さなしょうねんだったときくらい、一緒に寝たり、一緒に住んだりしてきました。私

たちの年の差は約6か月です。そして、ジミーは彼の銃を撃ちました、そしてそれはショットガンで私に本当に近くて両方の足を撃ち通しました。私は病院に運ばれ、そこで死にかかって横たわっていました。当時ペニシリンも何もありませんでした。そして、さて、彼らは私の下にゴムシートを敷いていました、そしてその夜の事を知っています…彼らは翌朝手術する予定でした。

彼らは傷を取り除いてきれいにしました、そして肉の大きな破片が吹き飛ばされていました、そして彼らは鉄を取ってそれを切り落としました、そして私は人の手を握っている必要がありました。そして、彼らにはフランキー・アイヒがいました、彼は最近自殺しました、そして彼らは、彼らが通り抜ける時に、彼の手首から私の手を離して握らなければなりません。私は叫び声を上げて泣き、そのように握りました。そして彼らは足のその部分を切り落としました。私は14歳で、まだただの少年でした。

33 そしてその夜、私は寝ようとして、そして彼らは…私は目を覚ました、何かが跳ねていました。そして、ここに血がありました、ほぼ半分のガロンの量で、それは静脈から来ていたと思います。そして、彼らは…X線(レントゲン)を撮りました、そして彼らはショットがその動脈のどちら側でも非常に近くに横たわっていたので、ほんの少しの傷がそれを二つに割ったことで、出血し始めたと言いました。「これで私は終わりだ」と私は思いました。そして、私はこのように私の手を下に置いてそれを上げました、そして私の血は私の手から流れ落ちました、それはその上に横たわっていた自分自身の血でした。私はベルを鳴らして人を呼びました。看護師が来て、彼らにできることは何もなかった、彼女はそれをタオルに浸しました。

34 そして翌朝、そのよう衰弱した状況下では、彼らはその時代には輸血をしなかったのです、ご存知ですよ、それでも彼らは私に手術をしました。そして、彼らは私にエーテルを与えました。そして私が…古いエーテル覚えておられると思うのですが、それは古い麻酔薬でした。そしてそのエーテルの下で、私が出てきたとき、私は8時間後にエーテルの影響下にはありませんでした。彼らは私にたくさん与えなければならなかった、彼らは私ができないと思っていました、私は目を覚まさない。彼らは私を起こすことは出来ませんでした。

35 ローダーさんが病院の外で私のそばに立っていたのを覚えています。私はその女性を決して忘れません。何が起ころうとも、私は彼女を決して忘れることは出来ませんでした。彼女は当時は若い女性でした。彼女の夫はこの自動車工場の監督でした。そして、私は、彼女が彼女とスチュワート夫人が私のそばに立っていたことを覚えています。そして、彼らが実際に私の病院の費用を払った人だったのです。私は…私たちは家に食べる食べ物すら持っていなかった、病院の請求書、数百ドルをどのように支払うことが出来たのでしょうか？しかし、彼女は、彼女の教会社会とクー・クラックス・クランを通じて、メイソンの私のための病院の費用を支払いました。私はかれらを忘れることは決してできません。わかりますか？彼らが何をしても、何をしても、私はまだ…何かがあり、それは私と一緒にいます。彼らが私のためにしてくれたこと。そして彼らはリーダー博士に請求書の分の費用を支払いました。彼はまだ生きている、ここポートフルトンに住んでいる、あなたにその話をすることができます。

36 そのエーテルの影響下から出てきたとき、そこで何かが起こりました。私は常にそれが幻であったと信じていました。と言うのも、その時、私はとても弱かった、そして私は…彼らは私が死にかけていると思っていました。彼女は泣いていた。私が目を開けると、彼女の話しが聞こえたので見ることができ、それから私は眠りに戻り、2、3回目が覚めました。そして、私にはその時ビジョンがありました。そして私は…

約7か月後、私は行かなければならませんでした。足からショットガンの塊と脂の強くなっていた狩猟用の服を取りました。医者はそれを理解しませんでした。そして、私は血液毒を患っていました、両方の足が腫れ上がって私の下で倍になっていました、そして彼らは私の腰で両方の足を取りたがっていました。そして私はただ…私は言いました、「いいえ、ただ高めに来て、ここでそれを外してください。」私はそれに耐えられなかっただけです、ほら。そして最後に、レイビル出身のドクター・リーダーとドクター・ピトルが手術を行い、そこに切り込み、それを取り出した。そして今日、私は神の恵みによって素晴らしい足を得ています。

しかしそれは私が見た最近の幻の下で

37 最初の幻、が私に来たとき、私はこのトランス状態に入りました。そして、私は単純に地獄にいるのだと思いました。

[会衆にいるある兄弟が言いました、「もうし分けない」。一編集。]ええと。[「ここには、気絶した女性がいます。】大丈夫、誰かあなたの手を彼女の上に置いてください、おそらく彼女は大丈夫になるでしょう。今そこに立っている人は誰でも、彼女に手を置いてください。

祈りましょう。

親愛なる主イエス様、今朝病気になっている姉妹が部屋で気絶したのかもしれませんが。あなたの恵みと力と強さがあなたを表して彼女の上に置かれていますように。そして聖書はこう言っています、「これらのしるしが信じる者たちに従う。彼らが病人に手を置いたなら、彼らは癒される。」そして今、私たちの姉妹がこの病気から出て来て、神の栄光のために元気にされますように。イエス・キリストの御名によってお祈りし、あなたに彼女を委ねます。アーメン。

38 今、彼女を元気にして下さい。一ひどく息苦しいです。私はここでそれが本当にわるいを感じる事ができます。ここ演壇では、それはほんのかすかな感じですが。私はそれをここで4回か5回感じました。もしそこにいるなら…彼女が少し気分が良くなったらすぐに、なぜ、彼女が空気に到達できるところに彼女を連れて行きます。いいですね。ええと。ほら、ものすごく息苦しいですよ。人間である、我々一人一人がかなりの広さの中でただ病気になるように造っているのです。もし経験があるならば、誰かがそこに水を持っているか、あるいは何かをその姉妹に置く必要があります。彼女はそうです、彼女は今、大丈夫です。わかりますか？よし [会衆にいるある兄弟が、「静かにドアを開けましょう、ブラナム兄弟」と言います。—編集。]ええ、多分あなたがドアを開けることができたのなら、多分、あるいは、私たちが何らかの方法で見ることができると、できる限り多くの空気を与えられる。

39 さて、この時、私はこの幻を持っていて、私がこの人生から苦しみに移行したとっていました。

そして7か月後、ここクラーク郡記念病院で、私は2回目の手術を受けました。そしてその時、出てきたとき、私は西部で目立っていたと思いました。私にはもう一つの幻がありました。そして、空には大きな黄金の十字架があり、その十字架から主の栄光が流れていました。そして、私はこのように手を挙げて立っていました、そして、その栄光は私の胸に落ちていました。そして私は…その幻は私から離れていきました。その幻が来たとき、私の父がそこで私を見ていました。

40 私はいつも感じていました、あなたは…このすべて何年も私を知っているすべての人々は、私が常に西部に行きたがっていたことを知っています。それがどうあるかをご存知です。いつも何かが西部にあったのです。しかし、天文学者が一度私に西に行くべきだと同じことを言ったので…星々、彼らがサイクルを横切るときなど、私はその印の下で生まれました、そして私は東で成功することは決してありませんでした。西に行かなければならない。そして昨年、私は西に向かってを離陸し、人生の望みを実現するために、それを実現したいと考えました。

41 どうして私はそこにいるのか？それは最もばかげたことです。砂漠に向かっていき、月に110ドルを払って家賃を払って、ここに置き去りにされている家があつて、牧場も自分の家具もあるのでからね。しかしそれが主に従う事、それが私の知っているべきすべての事なのです。そして、あなた方は幻とそこで起こったことを知っています。さて、ここで私は言いたいのですが…

42 さて、私たちの姉妹が少し弱いと感じているなら、ロイ兄弟、そして彼女はどこかに彼女を連れ出して、彼女をこの部屋のどこか置きたいと思えます、そこで彼女はより多くの空気などを得られる場所に、そしてそれは完全に大丈夫です、なぜなら彼女は今大丈夫だと感じていますから。大丈夫です彼女はフラフラした気分です。だから私は、あなたに言います、もし…あなたが彼女をここに連れてきたいなら通気ももっとある場所、これらの窓を上げてください、ロイ兄弟、そしてもしその姉妹が通り抜けたら、それは大丈夫です。彼女が望んでいるならここに来てください。まあ、ただそれを恐れなくてください。

彼女がここを通り過ぎるとき、私は彼女に手を置きたいです。みなさん、ちょっと失礼します。そして神様、私を、、、のゆえに許してくださいますようにそうなのです、兄弟。

天のお父様、今朝ここにあなたの娘がここで座っています、そして彼女はメッセージを聞きに来て、そして…サタンはそれから彼女を倒そうとしています、サタンにはそれを行うことはできません。彼にはそれを行うことはできません。「サタンは、イエスキリストの御名によって出来ません」

よしええと、そのドア、もし数人の、、、兄弟、そしたら、空気がここからあなたに届くと思えます。

43 ああ、あなたは息苦しいことについて話します、あなたはハンセン病と癌で、彼らがちょうどお互いの上に積み重なる海外のこれらの場所のいくつかに入るべきであるという事。そして、ああ何という事、あなたはそのようなことで、ほとんど息をすることができません。病気で汚染された、大きな大きな建物に彼らの中に置いてください。そして、あなたはハンセン病がどうなるか知っています。そこには、耳がなく、顔の半分

が食われてしまい、腕がなく、小さな洗濯ばさみが足についています。そしてそのようなことがあり、お互いの上に転がされているのです。そして、彼らの多くはその場で死んで、お互いに積み重なって、どこかでメッセージを聞くためにそこに行こうとしていたのです。

44 そして今、この中で、何が起こったのかをお話します。私が持っていた幻で、私は戻ってきます。なぜなら、2つ幻を齎し、そのうちの1つについて紹介するためです。私は西に出ることになっていた。私はいつもそれを待ち望んでいました。

そして今、今朝のメッセージの目的は、私が知っている限り、私が進む限り、教会が私の知る限り、私に教会に投稿させてくれるすべてのものに投稿することです。そして、これが私に来たので、教会に掲示したかったのです。さて、これはこの幕屋でのみです、ここだけなのです。さて、そしてこの幻では、最初のものがここで起こりました。

45 その幻が私に来た後、私はとても弱く、その血をすべて失い、そして行きました…私は無限の永遠に沈んでいると思いました。あなた方の多くは、私がこれを以前に言ったのを聞いたことがあります -そして、無限の永遠に沈んでいる状態。最初に、私は雲のように通り抜けて、それから暗闇の中を通り抜けて、潜っていくように降りて降りて降りて行きました。そして、はじめにあったことだけど、失われた人たちの地域に入って、そこで叫びました。そして私は見ました、そしてそこには、ただすべてががりましたがそれには根拠はありませんでした。私は落下を止めることはできませんでした。永遠に墮落しそうに見えました。どこに求めるところがなかったのです。

46 そして、それは私がここに持っていた、人々と栄光の中にいるという、少し前の幻との違いでした。コントラストです!しかし、この中で、私は転んでいたのも、私はついに私は自分のパパのために叫びました。勿論、ただの子供として、それが私がする事でした。私はパパを求めて叫びました、パパはそこにはいませんでした。そして私はママを呼ぶために「誰かが私を捕まえた!」と叫びました。そこには母親はいませんでした。私はただ行っていたのでした。そして、私は神に向かって叫びました。そこには神はおられません。そこには何もありませんでした。

47 そしてしばらくして、私は今まで聞いた中で最も悲痛な音を聞きました、そしてそれは最もひどい感覚でした。道がない…この状態においての側面には実際の火事のような炎でさえも喜びになりました。今、それらの幻は決して間違っていない。そして、それは私が今までに経験した中で最も恐ろしい感情のただ一つのものでした。

ある種の幽霊のような音が聞こえました。そしてそれがあつたとき、私は来ているのを見たのですそれは女性でした。そして、彼らは緑のものを持っていて、ただ彼らの顔が見えるだけでした、そして彼らは彼らの目の下に緑のものを持っていました。そして、彼らの目は、今日の女性が自分の目を塗りたくって、そのまま回想して、そしてそのまま彼らの目と顔のように思われました。そして彼らは「ああ、ああ、ああ、ああ!」と言っていました。ああ、何という事!

私はただ叫びました、「神よ、私を憐れんでください。神よ、憐れんでください!あなたはどこにおられますか?もしあなたがただ私に戻らせて生きさせるなら、良い子になることを約束します。」今、私が言えることはそれだけです。さて、神はご存知で、裁きの日に、彼はその声明のために私を裁かれるでしょう。それが私が言ったことです、「主なる神様、私に戻らせてください。良い子になると約束します。」

48 そして、私が撃たれたとき、私は嘘をついていました、私が言うべきことのほとんどすべてをほぼ完了していました。たった一つ私が言ったのは私が今ここにいる間に、私はそれを片付けるだけでもいいかもしれません。そして、私が見下ろしていたとき、私は二つになってほとんど半分吹き飛ばされたのを見たとき、私はこう言いました。「神様、憐れんでください。私が姦淫を犯したことは一度もありません。」それが私が神に言える唯一のことでした。私は彼の許し、そしてこれらすべてのものを決して受け入れていませんでした。「私は姦淫を犯したことは一度もありません。」それが唯一私が言えたことだったのでした。

そして、彼らは私をそこに連れて行きました。そして、その中で私は叫びました、「神よ、憐れんでください。戻らせてくださるだけでいい子になりますから」神がどこかにいることを知っていたからです。そしてどうかわたしを助けて下さい、このすべての疲れた生き物たち、私はただまだ新しいものです。そして、その中で最も恐ろしく、恐ろしく、不敬な気持ち…非常に大きな目、大きなまつげがそのように出て行って、まるで猫のように走って戻ってきました。そして緑のもの、そしてそのように潰れているか何かのように。

そして彼らは一彼らは「ああ、ああ、ああ!」と言っていました。ああ、なんと感じる気分!さて、私が…

49 それからしばらくして、私は再び普通の生活に戻りました。そのことは私を悩ませました。私は「ああ、そのような場所には絶対に行かないようにしましょう。他の人間はそのような場所に行く必要はない。」と思いました。

7ヶ月後、私は西に立って、その金の十字架が降りてくる幻を見ました。そして、私はどこかでのろわれた地域があることを知っていました。

50 さて、4週間ほど前までそれについてあまり気づいていませんでした。妻…このようなかたちでそれを考えたことはありませんでした。約4週間前、妻と私はツーソンに行き、買い物をしていました。そして私たちが座っている間…妻、私たちは階下に行きました、そして、女性のように見える弱虫な男の子達が髪をなびかせていました。皆さんは女性がするのは知っています。宇米、前髪をとかして、前に伸ばして、本当に高いズボンをはいてある種、ビートニックス、またはあなたが彼らを何と呼ぶかものですね。そして、彼らはそこにいて、誰もがそれらを見ていました、そして彼らの頭は大きくてここで言うところの「ウォーターヘッド」ヘアカットの女性のような感じでした。そして彼らはそこにいました。

そして、若い女性がやって来て、彼女は言いました、「あなたはそれについてどう思いますか？」

私は言いました、「もしあなたがそれを考えることができるなら、あなたは自分自身を恥じるべきです。」
私は言いました、「彼にはあなたと同じくらいの権利があります。どちらにも権利はありません。」

51 それで私は二階に行き、座った。そして、私がそうしたとき、エスカレーターがありました、それはJ.Cにありました。ペニーの店とエスカレーターで人々を2回に連れて行っていました。まあ、私は本当に腹が痛くなりました、それらの女性がそこにやって来るのを見ました。若い人、年長の人そして無関心、しわのよった人、若い人、そしてあらゆる方法で、少し小さな短い服を着ていました。彼らの汚い体、そしてそのようなすごく大きな頭があってそれらのセクシーな服を着た女性、そしてここに彼らは来ていました。そして、そのエスカレーターからすぐに来て、ちょうどそのようにまっすぐ上に来ます。私は椅子に座って、頭を下ろしてそこに座っていました。

52 そして私は振り向いて見ました。そして、階段を上っている彼らの一人は、別の女性に「おお、スペイン語を話すね」と言っていました。彼女はスペイン人女性と話す白人女性でした。そして私が見たとき、[ブラナム兄弟が指を鳴らす—編集]一度に私は変わった。そこで、私は以前にそれを見たことがありました。彼女の目、あなたは女性が今何をしているのかを知っています、ちょうど最近、猫のように、彼女の目を塗りたくって、ご存知のようにそれをこのようにして、そして猫のメガネとすべてのものを身に着けていることを知っています。彼らの目の下に緑のものをつけたり。子供の頃に見たものがあります。まさにその女性と同じ人がいました。そして、私はただあちこち麻痺し、周りを見回し始めました、そしてそれらの人々が建物の中で、価格や物事についてつぶやいていました。そして私はただ…

53 瞬間のために私はちょっと変わったように見えますね。そして私は見て、「それは私が地獄で見たものだ」と思いました。それらはそこにありました、その潰瘍。私は彼らが地獄にいて、彼らをそのようにさせた理由を考えていました。目の下の緑がかかった青に塗りたくる。そして、ここにこれらの女性達は緑がかかった青で塗られていました、ちょうどその幻が約40年前に言った通りなのです。

ほら、約40年前にそれはもうなされていたことなのです。私は54歳です。私は14歳でした。だから約40年前、私は…そして、それは…それはとにかく、裁きの数なのです、分かりますよね。さてそこには、…

54 私はそれを見ていたのですが、妻が来たときに妻と話すことさえ出来ませんでした。彼女はそこにいて、サラと子供たちに何かをしようとしていました。ドレスや学校のための何かで、私はそれさえも出来ませんでした…私は彼女と話すことさえできませんでした。彼女は言いました、「ビル、どうしたの？」

私は言いました、「ハニー、私は…殆ど死んでいる気がする。」

そして彼女は言いました、「どういうことですか？病気ですか？」

「いいえ。何かはただ起こったのです。」と言いました。

さて、彼女は知りません。彼女はこのテープが戻ることを待っています。誰にも言わなかった。そして、私が約束したように、最初にそれを教会に持ってくるの待とうと思っていました。分かりますか？それを教会に持ってきてください。それが私の約束でした。そして、今夜の後、私が私の約束を守ろうとする理由がわかるでしょう。分かりますか？

55 その時、私は彼らが女性たちが焦げたような目をしていることに気付いたので、私は考えました。スペイン人、フランス人、インド人、そして白人が皆一緒にいましたが、その大きな頭の人たちは、ご存知のように、その櫛で、彼らがそれをとかす方法で、大きくなり、そして出てきました。あなたは彼らがそれをどのように行うかを知っています、彼らがそれをするようにそれを決めてあるからです。そして、彼らは焦げたような目、そしてペンキが塗られた目は、猫の目のように見えます。そして彼らはそこで話していました、そして私はそこで再びJ.Cで立っていました。ペニーの店、再び地獄に戻りました。

私—私—私はとても怖くなりました。「主よ、私は確かに死んではいません。結局、あなたが私をこの場所に連れて来てくれたのです。」と思いました。

そして、彼らはそこにいて、そのようなものを作りました…その周りにいて、ちょうど幻のように、あなたは耳でそれをほとんど聞くことは出来ませんでした。人々、そしてその女性たちが、そのエスカレーターを上ってそこを歩き回り、「ああ、ああ!それらは緑で、おかしな見た目の目で、悲しみに満ちていました。

56 そして、妻が現れます。そして私は言いました、「ちょっと一人にさせて下さい、待っていてください、ハニー」。私は言いました、「あなたが良ければ、私—私—私は家に帰りたいです。」

そして彼女は言いました、「病気ですか?」

私は「いいえ、何か買い物をするならハニー、どうぞして下さい。」と言いました。

彼女は言いました、「いいえ、終わりました。」

そして私は言いました、「腕を組んでつれていってください」。分かりますか?そして私は出て行きました。

彼女は言いました、「どうしたというのですか?」

私は言いました、「メダ、私—私—私は…何かがそこで起こったんだよ。」

そして、私がおの下にいたとき、私はこの事を考えていました。「私たちはどのような時代に生きているのですか?これが3番目の引きになりますか?」さて、ここにメモがあります。

57 イエス。私たちは、イエスが彼のミニストリーで、彼が人々に説教した後にそれを見つけます。さて、これについて本当の聖書にかんする話をします。イエスが彼のミニストリーを終えた後、彼のミニストリーは人々に拒否されました。今、あなたは行間を読み、あなた自身の概念を描きます。私が最初に言ったことを覚えておいてください。彼が説教した後…

彼はその時代に約束された者として来る。私たちは皆それを知っています。聖書はイエス・キリストを救世主と特定しました。そうです。神と神の御言葉によって徹底的に、しっかりと、彼がメシアであると立証されました。疑いはないのです。もし誰かがそれを疑うなら、あなたがそうするなら、あなたは祭壇に来るべきです、それは「彼はメシアではなかった」ということです。彼は明らかにメシアであると特定されました。しかし、彼の後は明らかに…神が彼を特定しました。

58 ペテロがペンテコステの日に言ったように、彼がそこでサンヘドリンと話し合ったとき、4日で…約4日後。彼は言った、「ナザレのイエス、しるしと奇跡によってあなたの中で神が承認された人。神はその間に私たち全員が証人である神によって行われたのです。分かりますか?あなたは邪悪な手で、そして王子の命を十字架につけました。神がそれを起こして、あなたが理解するこれらのことを示されました。」分かりますか?キリストは生き続けています。もちろん、今日も生きています。

59 さて、イエスが明らかに来られた後、彼自身を特定されました。神が彼を特定し、彼は預言しました。そして、彼の預言の時代の後、聖書的に特定されましたが、人々は彼を拒否しました。そうです。そして、彼らがここで彼を拒否した後、彼は説教されました、彼らは救われる可能性があったものです。彼が説教していた時、誰かが救われる可能性があったことを覚えていてください。私たちは彼らが誰であることを知りません。彼らはあらかじめ定められていました。しかし、彼は引き続き説教していました。

60 しかし、彼の説教していた日々した後、彼のミニストリーは続けられました、なぜなら彼が説教した最後のグループは地獄にいた魂であり、それは許され得なかったからです。私はそれをこの聖書から、第二ペテロからはっきりと読みました。分かりますか?彼は監獄にいた魂に行って説教しました、それは地獄です、裁

きの日まで閉じ込められました。

なぜなら、裁きは今でなく、燃えるような地獄は今はないからです。誰かがあなたに「その男は今地獄を燃やしている」と言います、それは間違っています。わかりますか？この地上での裁判は人が裁判にかけられるまで人を罪に定めるには十分なのです。そして神は、人が神御自身の律法によって最初に罪在りとされるまで、火の炉に投げ込まれることは決してありません。彼は憐れみを拒否しました、だから、分かるように、彼は最初に裁判にかけられる必要があります、そして裁判は大いなる白い御座の裁きです。しかし、今彼は監獄と呼ばれる場所にいるのです。

61 私が両方の場所のまぼろしを見て、神の恵みによって…私はこれが冒瀆的とならないように言います、そしてそれが間違っているなら、神様私を許してください。私は両方の場所にいたと思います。両方の場所でした。そして私は贖われた、祝福された者達を見ました。そして、私は失われた人々、そして彼らがどこにいたのかを見ました。そして、それが今日私があなたの兄弟として立ち、その下向きの道から逃げるようあなたに警告する理由です。決してその道を行かないでください。そして、あなたは生きるためのすべてのものを手に入れました、その祝福された上向きの道で、贖われた人は喜びと平和にあり、彼らは罪を犯すことができません。彼らはできません—ごめんなさい。彼らにはできません。そこには何もありません。彼らは完璧です。両方の場所を見ました！私はそれが人としてするにはひどい発言であることを知っていますが、神が私の裁判官であり、私は厳粛に両方の場所を見たと信じています。私はそれを信じています。

62 そして、ああ、失われたその地域に入る人から遠く離れているのです！あなたがあなたを貫く熱線で立っていて、あらゆる方法で苦しめられているなら、それはその場所にその悪魔の苦しみがあるようではないでしょう。何もありません…人間の思いではできませんでした、人間の心は失われたその領域が何であるかを理解できませんでした。それを説明する方法はありません。そして、祝福された領域が何であるかを説明する方法はありません、それはとても素晴らしいです。それはとてもひどいです、そしてこれはとても素晴らしいです、とんでもないことから崇高なことへと。だから誰かが私の言っていることを聞いたら…

63 そして、私は年を取りつつあります。後どれだけ私に時間があるかはわかりません。私はもうすぐ55歳になります。そして、私は知りません、性質によると、あまりながく持たないかもしれません。このテープがどこに行くのかわかりません。しかし、ここやテープで、またはどこへ行っても、みんなに聞かせてください。うしなわれたもの地域へは決して行かないでください。地獄がそんなに悪いとは想像できません。そして、あなたが何をしても、決してそれを得ることはありません…これを忘れないでください、祝福された地域が…私はこれを聖パウロと共に言います、「目は見なかった、耳は聞いたことがなかった、あるいはそれは人の心に入ることもできなかったが、神は彼を愛するものために用意されている」。だから、テープで聞いているなら、機械を止めて、救われていないなら悔い改めて、神と正しくなって下さい。

64 私は自分の心を信じるように、これを直接の経験によって言います。そして、これらの場合、幻が私を欺いていたなら、神は私のために憐れみ深くあられ、そのような声明を出してください。しかし、心から誠実に、どの幻も失敗したことがないことを知って、私は両方の場所にいたと信じています。誰もがその道を下っていくことなどないように。

65 さて、イエスは、彼のミニストリーを終えた後、救うことができず、救われる事ができなかった魂に説教されました。今、聖書がそれを伝えています。「彼はくだって行って獄にいた魂に説教したが、悔い改めなかった」彼らに憐れみが与えられたとき、彼らは憐れみを掻き立てました、そして今、彼らは裁きを待っています。何とも言う時であったに違いない！ああ、私はそれで世界を揺さぶることができて、彼らに現実が何であるかを見せることができればいいのにとおもいます。

66 そしてイエスは言われました、「父が私を送ったように、私もあなたを送った。」そして、父が彼に宣べ伝えるために一生涯にわたって、希望を持っていた人々に伝え、それから同じメッセージを希望を持っていなかった人々に提示したので、今のところ、それは行われなければならないようです。なぜなら、私たちの中に住んでいるキリストの御霊は彼の性質を変えたり、神の体系を変えたりはしないからです。彼はすべての世代で同じでなければなりません。彼は同じでなければならないのです。「父が私を送ったように、私もあなたを送ります。」と言われました。

67 彼が言ったように、ミニストリーは変わってはいけないのですあなた方の何人かが聖句を書き留めているのを見ています。ヨハネによる福音書14:12、「わたしを信じる者は、わたしがする業を彼もするであろう」ほら、「業」、失われた人々に説教し、病人を癒し、それから救われることのできないものに。わかりますか？その業は変わらずに続きました。それで、これはそうでしたか(これはそうでしたか?)私はそれをこのようにする

のでしょうか、イエス・キリストのミニストリーはこの終わりの時に彼の教会にと生まれ変わりました。それが私たちの多くが信じていることです。私はあなたと一緒に信じています。私はこれを信じています。信じられなかったら、私はそれについて何か他のことをするでしょう。結局のところ、これは私が良心的であるからです…それがここでと考えられているのです。そして、神の霊があなたの中にいるなら、あなたは人々の事を慮るのです。

モーセにキリストの霊があることを知るまで、モーセが神よりも良い考えを神に伝える方法に対して常に戸惑っている聖句がありました。分かりますか？

神は言われました、「モーセ、彼らから離れなさい。私はすべてを破壊し、あなたから始めます。」

68 彼は言いました、「主よ！」彼はその裂け目に自分を投げ入れて、「私を使ってください。私の名前を消してください。」と言いました。反逆したこれらの人々の中で、彼の心は彼らのために動かされていました。分かりますか？

そしてあるミニスターが人々にかれの心を留めた時…どうすれば神の前に、そして私自身に、あなたが愛する人よりも自分が愛する人よりも愛する人から何かを差し控えることが正当化されると感じるができるでしょう。人はどのようにして参加するか、いくつかに振りかけるか、またはいくつかの偽のバプテスマ、または何かによって人を教会に連れて行き、彼らを嘘の影響下に置き、聖書がそこにあることを知って、彼がその人を愛しているということが出来るのでしょうか？

私は私の生活を求めなければなりません、それが何であれ、私は神と人々に正直になり、彼らに真実を告げるのです。どうか絶対にわたしを欺くものとさせないでください。どうすれば愛する人を欺くことができるのでしょうか？私は彼らを傷つけなければなりません、それでも私は彼らを愛しています。それはあなたがあなたの子供にお尻にパンをする理由です、あなたが彼を愛しているからです。あなたが彼を好きではないからではありません。あなたが彼を愛しているからです。彼が間違っていると、あなたが彼を正さなければ、彼は殺されるでしょう。

69 さて、ミニストリーもそうなのです。過去にそうであったの同様に今日もそうなのです。それは説教され、神のことばによって徹底的に立証されました。それは人間ではあり得ない、それは神でなければならぬのです。それはそうでなければなりません。イエスがしたのと同じ霊的なしるしが、終わりの時に地球上で再発していることに注目してください。彼がご自身を救世主と特定したのと全く同じ霊的なしるしが、今日に彼を特定させました。彼は今も救世主です！彼が現したものと同一物質の兆候が地球に彼により彼がなんであるかを示すために現れました。聖パウロが見たのと同じ火の柱、同じ方、すべてが同じ性質のものが再発し、同じことをしています。

70 イエスは父が彼を示されるまで何もしなかったと主張しました。そして、父は聖霊です、私たちはそれを認識しています。それはただ神のオフィスなのです。そうでない場合、彼らのどちらか一人がイエス・キリストの父ですか？イエスは神は彼の父であり、聖書は聖霊が彼の父であると言われました。さて、あなたは彼を私生児にすることはできません、それで聖霊は神であり、イエスの神もそうでした。ですから、神、父、子、そして聖霊は…それは…それが一つの神の三つの働きなのです。それは3つの属性、同じ神です。

あなたは神の一部であり、私は神の一部です。ね、しかし私は全ての神ではありません。あなたもすべての神ではないのです。分かりますか？分かりますか？それは、イエス・キリストによって養子にされた息子たちとしての、私たちの上に置かれているのは神の属性です。それは、神ご自身が肉体をなられて、私たちのために死ぬためだったのです。

71 さて、聖霊はいつも彼に将来に来ることを示しました、そして彼は決して間違ったことはありませんでした。それは常に完璧でした。そうですか？彼は自分自身を信用してはいませんでした。彼は神に信用を帰しています。彼は言った、「御子のご自身で何もすることができませんが、御父がそれをしていることが分かっている。」そして父、聖霊は彼の父でした。そうですか？「ダビデの子ヨセフ、恐れずにマリアをあなたの妻としなさい、彼女の中に身ごもられているものは、彼の父である聖霊のものだからです。」そして、聖霊はイエスに来るべき事を示し、すでにあつたことも彼に話しました。

そして彼は神の預言者でした。なぜなら、主のことばは預言者にしか来ないからです。みことばが小さな形で来たことを示し、預言者たちは主が言われたことを書いていました。しかし、彼はみことばであつたので、彼は何も書きませんでした。彼こそがみことばでした。

72 彼に宿っていたのと同じ聖霊に気づいてください。「しかししばらくの間、また、世はもう私を見なくなる。しかし、あなたがたはわたしを見るであろう。なぜなら、わたしはあなたと一緒にいる、またあなた方の内にさえているであろう、世の終わりまで共にいるであろう。私はあなたのところに来るであろう」と彼は言った。「私」は彼の中にいた父でした。「それはあなた方の所に来るであろう」そして彼は言われました、「しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってつかかわされる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、またわたしが話しておいたことを、ことごとく思い起させるであろう。」今、そうなっているのです。

73 さて、私たちは、聖霊が教会で働いたのと同じように、聖霊も今日と全く同じことをされていることに気づいています「火の柱」で発表したのはまさにその始まりでした。初めとまったく同じことなのです。そして、これがイエスに臨むのを見て、ヨハネはヨルダン川でそれを発表しました。そして、その科学的な写真でさえ、すべてを証明しました。異議を唱えることはできません。それは科学的に証明されていたのでした。素材でした。それは神話的な考えではありませんでした。それは心理学ではありませんでした。ジョージ・J・レイシーは言いました。「カメラの機械的な目は心理学を使いません。光がレンズに当たりました。」

74 そして、あなた方、教会、それはここ、6、8ヶ月前にここにいて、ここに立って言いました、「主がこう仰せになられる、私はアリゾナ州ツーソンに行くのです。爆風が起こり、7人の天使が現れるでしょう。」覚えていませんか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]それでなくても…ルック誌が写真を撮るまで、神はそれをとでもリアルにしてくれました。霊的な状況で予見され、まったく同じように具体化された、7人の天使がおり、それはすべての聖書の巻上げをもたらしました。聖書全体のすべての奥義は、その七つの封印の中にありますから。私たちはそれが本であり、その封印であり、それが平準化されていることを知っています。主が私たちにもたらしてくださったのは、それらの七つの封印に記された書全体の奥義なのです。

75 そして、今日ここに座っている男性がいます、それが起こったとき、私が一緒にいた方です。ルック誌も同じことを証明しました。それは実際に起こったということなのです。なぜなら、それを語ったのは神だったのです。御ことばの後ろ建てとして立っているのは神でした。彼がそれを行うと言われたときにそれを実行なさるのです。したがって、あなた方の中におられるのは、私のような肉欲的な人ではありません。それは永遠の神です。

彼は人々を使われているのです。それは事実です。彼は人によってすること以外には何もしません。私たちはそれを理解しています。彼、それが彼の代理人なのです。それが彼が選んだことなのです。なぜかわかりません。彼は福音を説教するために太陽を作ることにも出来ました。彼は風に福音を説教させることさえも出来ました。彼は物事をさせるために風を作ることができましたが、彼は人を選ばれました。

それが彼の考えでした、人間は人間に話しかけるだろうということでした。彼自身ではなく、しかし「主のことばは預言者たちに来ました」、預言者、説教者たち。そして、元の言葉を否定する預言者が、どのようにして真の預言者になることができるのでしょうか？分かりますか？御言葉の真理を否定しているから、彼には真の預言者になることは出来ません。そして、もしそうでなければ、この御言葉それ自体が、みことばの真実性と聖霊の真実性によって説教されているように、それが約束したすべての約束を明らかにされるのです。それが正しいか否かを知る方法です。それがイエス様の言われたことです、「わたしについて書かれたことをしなければ、わたしを信じなくてよい」。分かりますか？今、これらのことがわかります。

76 覚えておいてください、七つの封印は成就しました、そしてそれらの七つが真理を明らかにしたときにです…

それらの1つとして、彼は、私たちが知ることを許可していませんでした。私たちは…7つの封印の時にここにいてそれを聞いた人たちはここに何人いますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]多分、全員ですね。ほら、第七の封印、彼はそれを許しませんでした。

彼は部屋のすぐそこに立っていて、それら全部を一つ一つ明らかにしました。そして、もし私が人生の中で何かを説教するにあたり、インスピレーションを得たとしたら、それがそれでした。そして、それはあなたにとって真実であるべきです。ここに立って、それが起こり、すぐそこに行くと言います。そしてたとえ科学やその他すべて、科学研究やそのすべて、人々への奥義が、そこで起こったことを証明しました。そして、すぐに戻ってそれが展開するのを聞いて、すべての言葉を正確に正しいものにさせて下さい。私たちはどの時代に生きていますか？我々はどこにいるのですか？

77 そして、その第六の封印では、七つのラッパの音がすべてその第六の封印の下で鳴ることを覚えておいてください。私たちがそれに到達すると、あなたはそれがわかるでしょう。(7つの)ラッパ全ては第6の封印

で行われました。

7つは常に奥義なのです。その7を見てください、それが終わり(成就)なのです。それが主の到来でした。天国は静かで音もなく、誰も動いていなかった。なぜなら、イエスがご自身が言われたのです。「天国の天使でさえ、私がいつ戻るかを知らない。私でさえもそれを知りません、私自身、何時になるかを。父だけがそれを彼の心に置いている。」神だけがそれを知っているのです、御霊。「私はそれを知りませんでした」と言いました。その後、それは明らかにされませんでした。その7番目のラツパが鳴ったとき…または7番目の御使いに、一封印が開かれたとき、天国には沈黙がありました。ほら、何が起こるかについては与えられていませんでした。

78 しかしこれらのラツパの音が鳴らされ開かれた、第六の封印の下で。その下で、子羊が出てきて、その現場に現れたことを覚えておいてください。彼は憐れみの御座を去っていました。彼の贖いの仕事は成就していました。そして、彼は出て来て、御座に座って彼の右手に書を取った、そして「もう時はありませんでした」。そしてすぐに天使が第7章、または第10章と第7節に現れて言った…この天使が降りてきて、「もはや時間はない」と誓いました。

しかし、ご存知のように、この書には贖われたもの達が書かれていたのです。それは贖いの書でした。そして、彼が贖われたすべてのものがその書に書かれていました。全て彼が死んだ理由となった者はその書の中に書かれていました、そして、彼は全てが完全に贖われるまで彼の仲介者としての席を離れることができませんでした。そして彼は十字架でそれを贖うことができず、なぜなら彼らは子羊の命の書であらかじめ定められていたので、彼は最後の人が終わるまでとりなしをするためにそこに留まらなければなりません。栄光!

79 しかし、ある日彼はそこから蘇られてこられるのです。その書はどこにありましたか?それはまだ抽象的な所有者、全能の神の中にありました。そしてヨハネは周りを見回しました、そして彼は泣きました、なぜならその書を見て、そして特に封印を開けて隠された奥義が何であったかを明らかにするにふさわしいとされる人がいなかったからです。

その奥義は七つの封印にありました。これらの七つの封印が開かれたとき、それは聖書全体を開きました。七つの封印。それは七つの奥義が封印され、これらの七つの封印にはそれぞれのすべての奥義が保持されていました。そして、それは贖いの書で、新約聖書でした。

旧約聖書ではありません。それは新約聖書のためだけに宣言されました。「神はわたしたちのために、わたしたちをほかにしては彼らが全うされることはない。」とヘブル人への手紙11章。わかりますか?わかりますか?さて、贖いは贖い主が死んだ時のみに来る。そして、彼らは贖い主ではなく子羊の血の下にいる可能性がありました。贖い主が来るまで、まだ贖われていませんでした。

80 注目して下さい 今この贖い主が…時ヨハネは見回すと、神がその書を彼の手に持ってその書は7つの封印で封印されたものでその御座に座っておられた、その書には贖いの計画の全てが書かれていました。

そして、それは人類、アダムによって失われていました。そして神…それはどこに戻ったのでしたか?サタンはそれを取ることができませんでした。それに失わせられただけでした。しかし、その書はその後、どこに行きましたか?人類に属していませんでした。祝福はここに属していませんでした。ここでは人類はそれを失っていました。ですから、それは最初の所有者、つまり神に戻ったのです。

ここで彼はそれを設定しました、そして彼はある人をよびだし、それを要求するために来たのです。

81 ヨハネは周りを見回しました、そして、天国には誰もいなかった、地球上に人も、誰も、天使でさえもその書を取って時、それを見るにふさわしい人がいなかったのです。ふさわしい人はいませんでした。ヨハネはひどく泣いていた。

それから天使が彼のところに来て言った、「ヨハネ、泣くな、ユダの部族の獅子が勝利を得られた、彼はふさわしい」

そして、ヨハネは子羊を見て…あるいは獅子を見て、そして彼は何を見つけたのでしたか?子羊、そしてそれは屠られた子羊で血まみれの子羊でした。どのくらいの期間でしたか?天地の創られて以来。

子羊が出てきて、その書を右手に持っている彼に近づき、その書を右手に受け取りました。王座に上って行き座った。それなのです。封印が明らかにされた時、それは成就した(いつ?)。最後の一人が、彼が贖わ

れたすべてであったときそこには、もう何もありませんでした…

もう彼は贖いに来られるのです。

そして言うのです。「40年前に、なぜ彼は彼らを贖わなかったのですか？2000年前？」

82 分かるね、彼らの名前はその書の中の命の書に書かれているのです。そして神は彼らを贖うことが神の目的だったので、ここに立つ必要がありました。彼らの名前は、天地が創造される前から子羊の命の書に書かれていたのです。子羊は屠られるためにそこに置かれていたのです。ここに子羊が来ました、屠られた時に、とりなしをするために戻って来られるのです。

彼を見て！なりすまはたくさんあるでしょう、他にもたくさんありますが、救われようとしていた人が本当にいたのです。彼はそのために教会はしみやしわがないものとなるようにあらかじめ定められていたのです。彼女はそこに行くつもりです。そしてその目的のために子羊は死にました。そして、その書にあるの最後の名前が贖われたとき、子羊が出て来て、その書を受け取りました、「私はそれをしたのです！」

83 天使、ケルビム、と24人の長老、獣たち、すべてが彼ら自身を戴冠させずに、王座の前に倒れ、「あなただけがふさわしい方！」と言いました。

ヨハネは言いました、「天と地のすべてが私に叫び声を上げ、「アーメン」が叫び、「ハレルヤ」そして神を賛美しています。」悲鳴が上がった。なんで？彼らの名前は明かされるべきその書の中にありました、そして、子羊がそれを明らかにしました。

84 子羊はそれを贖いましたが、彼はすべての名前が明らかにされるまで出ることはできませんでした。そしてそれは6番目の封印の下で起こっていたのです、7番目の封印が開かれる前でした。その後、染み一つ…それから子羊は彼が贖ったもののために来ました。彼は贖われたものを要求するために来られたのです。彼はすでにそれを手に入れています。この書の中で、彼の手からそれを取ったのでした。今、彼は贖われたものを受け取るために来ておられるのです。それが彼の仕事です。彼は終わりました。彼はそれを受け取るために来ておられるのです。ああ、何という、何と言う時でしょう。？それを証明しました、7番目の封印がそれを証明しました。戻って来て、贖いの書を取られたのでした！

85 注目してください、それは7番目の御使いのメッセージであり、7つの封印の7番目の封印を明らかにすることでした。黙示録10章7節、今、あなたはそれを見つけるでしょう。分かりますか？

「そして、彼はこの御使いが降りてきて、彼の足を地と海の上に置いたのを見ました」それはキリストでした、「彼の頭の上には虹がありました。」彼に注目してください、彼は黙示録1章で見出せませ、再び、「碧玉や赤メノウのように、彼の頭の上に虹があり、」などと続きます。ここに彼は来て、片手を置いて…「海と地の上に立っており、天にむけて彼の手を上げそれでも彼は頭に虹を持っておられたのです。」それは契約です。彼は契約の天使でそれはキリストだったのです。苦しむために、天使よりも少し低くされていました。そこに彼は来て、「そして彼の手を天に上げ、永遠から永遠に生きておられる彼に誓った」、永遠の人、父、神、これが起こるとき、「その時は時はもはやなくなる」。それはなくなるのです。それで完了なのです。終わりました。

86 そして、聖書で、「そして、地につく7番目の御使いのメッセージで」地にいる御使い、7番目で最後の教会時代の「彼のミニストリーの初めに」、それが地球に始まり、その時、「神の奥義、これらの七つの封印の奥義は、その時までには知らされるべきです。」さて、私たちは今どこにいるのかがわかります。友の皆さん、そうではないですか？注目して下さい、すべてが可能です。

87 その書にある贖われたすべてのものの為に、主が贖いのために来られるのです。贖われるべきものはすべて、その書の中にあり、天と地の創られる前からあらかじめ定められていました。彼はそれを贖うために来たのです。彼が贖われたすべてはそこに書かれていました。

88 今、あなたにある質問をしたいと思います。そしてテープを聞いている皆さん、しっかり聞いてください。それらの恐ろしい目、その恐ろしい頭は、それがこのメッセージが現代の女性に対してそれほどそうであった理由なのだろうか？これが最後の御使いのメッセージだろうか？主はその川で、およそ33年前に何と言われましたか？「ヨハネが送り出されたのは、「キリストの最初の到来を告げるために、あなたのメッセージは再臨を告げることになるでしょう。」世界中でそれが行われていることであり、その時、主の再臨が近いのは間違いのないことです。今何が起こっているか見てください。

なんで？私は頭を掻きました。私は枕にうずくまっていた。私は床を歩きました。「どうしたというのですか？」

89 数日前、私は一緒に車に乗っていた2人の男性に尋ねました。ジャック・ムーアに一度尋ねました。そして、あなた方全員がジャック・ムーアを知っています。私はシュリーブポートで彼の所に行きます。私は言いました、「ジャック兄弟、あなたは私が地上にいる間ずっとあなたとは親友であり続けています。」そして彼に尋ねる前に、私は妻に尋ねました。

もし誰かが、私についてなんでも割る行くことでもすべてをしようとしたら、それは私の妻、ほら、親愛なる人。そしてある日彼女に言いました、「ハニー、あなたの夫として、私は福音のミニスターです。私は愛する人に何もしっせきなどを齎したくないのです。いいえ。私はあなたを傷つけないでください。私はあなたを非難しません。神は私があなたに害を及ぼすことはどんなことであっても禁じています。そして、神に害を及ぼすものはどれほど多く、私がどれほど神を愛しているか！あなたは私の妻です。彼は私の救い主であり神です。質問したいです。パンチを緩めないでください。真実を教えてください。」私は言いました、「私はそんなに勉強しましたか…」

90 そして、私は疑問に思いました。私はそのように創られているのです、おかしくて、変わっている。私はそれを知っています。誰もが「どんな人だ！」と言いました。さて、ほら、自分自身で自分を作ることはできません。あなたは神の恵みによって今のあなたがいるのです。

そして、私は言いました、「私は気が少し狂ったことがあなたが知る中でありますか、ある意味どっかに行ってしまっているような？」私は言いました、「なぜ私はそれらの女性を愛しているのに、絶えず非難しているのですか？」

彼らは電話してきて、私が「女性嫌い」だと言いました、私は女性を憎んではいません…私はただ「女性を嫌っている」と分かりますか？それは間違っています。私は姉妹として女性達を愛しています。

あなたが間違っているのを見て、背中を軽くたたいて応援するようなことはしません。私はそれをあなたに言うことができます。そうするには、私はあなたを愛しすぎています。それをする男性たちもいますが、それは別の種類の愛なのです。分かりますか？私はあなたがあなたであるからこそあなたを愛しています、あなたは神の息子の助け手であり、あなたは彼の一部です。分かりますか？そして、私はあなたを愛しています。なぜならあなたは人のかたちで造られ、人が神に似せて造られたので、一緒になって、あなたはキリストの中にいるのです。それが私があなたを愛している理由です。それ以外のことは何でもありません。神は私の人生のすべてを知っています。分かりますか？そうです。愛しています。なぜ私は立ち上がって絶え間なく…

彼らが言うとき、「ブラナム兄弟の説教を聞くために来るなら、すべての女性に言います。髪のとかし方を変えてきた方が良いでしょう。帽子か何かをかぶってきてください、なぜなら彼は短い髪について攻め立て始めるからです、そしてあなたの…化粧はしません」などのように。それが彼らがしたことです。「彼が話したことすべて！」

91 誰かが言いました「なぜあなたは…」こう言った「人々はあなたが預言者であると信じています。そのようなものを教えるのではなく、素晴らしい霊的な賜物やそのようなものを受け取る方法を女性に教えてみませんか？」

私は言いました、「彼らが彼らのABCを学ばないなら、彼らはどうやって代数を知っているのですか？」分かりますか？まず、正しい方向に進んでください。

そして、私をもっと説教すればするほど、それは悪化します。その後あなた方は、「なぜやめないの？」と言います。いいえ。そこに声があるのであれば、それに対する証人がいなければならないのです。

今日のそのミニストリーで最も偉大な人の一人が、少し前に私に彼の手を置いて、と言いました、「ブラナム兄弟、私があなたにそれをさせてくれるなら、神がそれを取り除くように祈ります。あなたの心から」「女性たちをそのままにしておいて」と言いました。

私は言いました、「あなたはそれを信じているのですか？あなたは神聖な説教者です。」

彼は言いました、「確かに。私は信じていませんが」と言いました、「それは…それは…次第です」

私は「いいえ」と言いました。

彼は言いました、「それは牧師たち次第です。」と

私は「彼らはそれをしていない」と言いました。

92 誰かがそれをしなければなりません。川は渡られなければならない。皮膚が剥がされる必要があります。それはしたくない。神は私がそれをしたくないことをごぞんじです。多くの女性達が私の子供を養っていて、彼らはほとんど私のために彼らの命を捨てています。あなたが思うと、神の恵みが聖霊によって海外に流されたとしたら、私はじっと立っていて、悲鳴を上げなければ、希望がなくて貧しい人が永遠の裏側に飛び込んでいくのをただ見ることができますか？

賢く見せることなんかではありません。しかし、今この国の霊、教会の霊、キリストの霊ではありません。教会の霊、宗派は、これらの女性をその混乱の中に追いやっていました。そして私はただの一つの声として、泣くのです、「それから抜け出せ。その汚物から逃げるんだ。」あなたにさせているようなことを悪魔にさせないでください。それは間違っています！

そして、あなた方、アッセンブリーオブゴッド、彼らに女性に、彼らの女性の髪をボブにさせておきながら、しかし彼女たちに化粧をすることは禁じています。化粧に敵対する聖書は実際にはありませんが、あなたの髪をボブすることには反対する聖句があります。聖書によると、彼女は神の御前で祈ることさえできないのです。彼女の夫は彼女を離婚して去る権利があります。そうです。彼女は不純な女性として世界に自分自身を表します。聖書がそう言っています。彼女はその髪形にすると、彼女は自分の夫を不名誉にしているのです。それこそがまさに聖書が言っていることなのです。わかりますか？

まあ、しかし、化粧をしている女性に関しては、聖書の中でそれをした女性を見つけました。たった一人です。イゼベルでした。彼女だけだったのです。聖書の中で化粧をした唯一の人はイゼベルでした、そして神は即座に野生の犬たちに彼女を与えました。彼女は不名誉なものなり、さらには…そのようなことを意味するすべての事はイザベルとよばれています。

あなたはそれをする必要はありません。あなたはそれをする必要はないのです。何がそれをあなたにさせるようになるのですか？悪魔の霊。

93 あなたはそれを認識していません。私はあなたがそうでないことを知っています。あなたは—あなた方はあまりにも善人たちです。あなたは良い方ですあなたは私と握手し、私に話します。

94 そして、私はあなたを愛しています。そうです。しかし、もし私がそれを見たら、私は偽善者ではないでしょうか…パウロは言った、「神のみ旨を皆あますところなく、あなたがたに伝えておいたからである。」(使徒行伝20:27口語訳参照)その日に、私に女性の血が流れたり、男性の血が流れたりすることがないように。私はあなたに真実を話しました。そして、私はそれをするのが嫌いでした。神が私に言われたことをしたくないので嫌いではありませんが、私はあなたを愛しています。私はあなたを傷つけないのです、さてわたしは何をするのでしょうか？しかし、純粹に、神の愛があなたを動かします。

イエスは十字架をかわすために祈りさえしました。「盃が通過することは可能ですか？」言われました。「私の意思ではなく、御心がなされますように」。

95 私はこれを言う人にならなければならないのでしょうか？私は尊くて素敵なすべての事において素晴らしい女性達をぶっ潰すだけのために彼らを使わなければならないのでしょうか？私はしなければならないのでしょうか？私は私のミニスターの兄弟たちを連れて行き、そこに立って彼らがお金を愛し、宗派が神を愛するよりも宗派を愛していることを伝えなければならないのでしょうか？私、腕を組んだ大切な兄弟たちに…ああ、私はそれをしなければならないのですか？神よ、私にそれをさせないでください。

しかし私は、神のみ旨を皆あますところなく、あなたがたに伝えておいた。それをするように私を駆り立てたのは、本物の愛です。

96 それが、このメッセージがこのようにされている理由ですか？世界の他のどこにもそれはありません。どこにありますか？よし彼らは恐れているのです。わかりますか？しかし、それは恐れを知らないものでした。その通りです。神は常にそのようにされています。わかりますよね。よしこれが、女性がこのメッセージにそれほど叱責された理由ですか？知らないうちに、それは明らかにされなかった。それは私に示されましたが、先日までは来ていませんでした。わかりますか？そこを見てください。よし確かにミニストリーに合います。

97 ちょっと待ってください。以前にいまほど女性の世界になった時がありましたか？ええ。歴史によると、エ

リヤの時代にはイゼベルという女性がいました。なったそして彼女は神の教会を支配しました、聖書では彼女が終わりの時に再びそうするであろうと言っています。彼女の霊が、教会や組織を通して。そして彼女は淫婦になり、また彼女と一緒に他のすべての教会は彼女と同じように娼婦となります。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

黙示録17章では、「淫婦どもと地の憎むべきものらの母」と言ったのです。それは男性たち(人)にはなりません。それは女性です。分かりますか？そしてかれらは生きたまま火の海に投げ込まれ焼けてしまいました。それは本当ですか？そういうことなのです。

98 イゼベルがその場に立ち上がったとき、それに反対する男が現れたことに注目して下さい。神は一人の人を連れてきました。私たちは彼がどこから来たのかさえも知りません。彼にはミニストリーの背景はありませんでした。彼は司祭でもなく、何にもなったことはありませんでした。彼は出て行った、エリヤという名の老いた荒々しい森の男、そして彼は木の根に斧を置いた、そして彼らは彼を憎んでいました。それだけでなく、彼の会衆全体が彼を憎んでいました。

そして、ある時、彼は一人で立っていると思っていました。彼は言いました、「いいえ、私はそれでもあなたに正しい7000人を手に入れました。」分かりますか？それがその選ばれたグループでした。常にそのグループがあります。言ったのです「恐れるな、エリヤ。宗派があなたを丘の上に走らせているので、あなたはあなたに不足があると思っているのを知っています。しかし、言ったのです「私はあなたが説教しているのと同じことを信じている7000人を得ました。ほら、私は彼らを得ました。」

99 それから彼の時代の後、ローマが引き継ぎました、そしてそれは再びそれが女性の世界であった時がありました、女性のすべてのファッション、彼らがどのように彼らのボンネットやそのような物で出てくるか、見てください。そして神は彼の上に同じ霊を持つ別の人、エリシャの霊を起こされました。そうですか？そして彼は言いました、「斧は木の根に置かれます。」

そしてそこには、少し年長の元気な女性がいて、彼女と結婚しました...夫を去り、彼の兄弟、ヘロデと結婚しました。ヘロディア、そして彼女はその日の塗りたてられた道化師でした、踊りました。彼女は彼女の娘に踊り方を教えました。彼女は彼女の里親の父によって、里親の父の娘がいました。父、彼の兄弟によって。ヘロディアス!それはその女の娘でした。そして、彼女は彼女に踊り方を教えました、そして彼女は彼女の母親に続いて本当のストリップダンサーになりました。そして、彼女は自分がやりたいことなら何でも、4~5回結婚できると思っていました。

100 そして、ここにヘロデが出てきます。彼らは皆、ユダヤ人でした、今覚えておいてください。彼らは教会の人々でした。ここにヘロデと彼の教会がこの預言者が話すのを聞くために出てきました、人々は預言者であると信じていました。

彼は彼らの両方の顔にまっすぐ歩いて行き、「あなたが彼女を持つことは合法ではありません」と言いました。そしてそれが彼女を思いきり怒らせました。分かりますか？

さて、何人かの普通の人はいこう言ったでしょう、「ヘロディアス、どうしますか？本日、会衆にお集まりいただき、誠にありがとうございます。」しかし、ヨハネではありません。

イエスは言われました、「ヨハネ、あなたは誰に会いに出かけたのですか？あなたはすべて司祭のような格好の人を見に行きましたか？いいえ、それはできます。その種は赤ん坊にキスをして死者を埋めます。」分かりますか？彼は言いました、「あなたは何を見に行きましたか？風、風に揺れる葦？彼らは言いました、「ヨハネ、こちらに来て下さい。あなたが私たちに説教するならば、私たちはあなたにもっと支払います。そして、私たちは最大の組織です」ヨハネではありませんでした。いいえ、彼はそれを見に行きませんでした。

「それで、あなたは預言者ヨハネを聞きに行ったとき、あなたは何を見に行ったのですか？」と言いました。彼は言いました、「そして私はあなたに、預言者以上のものと言います！…あなたはそれを受け取ることができます、これは預言者が話していた彼でした、「私は私のメッセンジャーを私の来る前に送ります、そして彼は主のために道を整えるのです。」彼は契約の使者でした。彼は言いました、「女性から生まれた男の中で彼よりも大いなるものはいない。」分かりますか？

101 それは神がその時代のために立てられた種類の人、エリヤ、荒野の男。ヨハネ、同じこと。分かりますか？エリヤの霊がヨハネに臨みました。そして彼はまた、女の時代が来ると言いました、その霊が再び立ち上がると言われるのです。「主の来られる前に、地が焼かれる時、義人たちはそこを歩み上がって行く、邪悪な

ものの灰、彼らの下の灰のように。彼はこの時代において、再びそれを約束されました。注目してください、聖霊はそれを約束しました。それは私たちが生きていた時代にあっているものです。

102 誰かが立ち上がる必要があります。それは来るべきです、主がこう仰せになっているからです、マラキ第4章だからです。それがまさに彼が言われたことなのです、「見よ、主の大いなる恐るべき日が来る前に、わたしは預言者エリヤをあなたがたにつかわす。」そして、彼は何をしますか？これらの宗派の違いから離れて、「子供たちの心を父親の教義に、聖書に戻す」、そして聖書に戻り、神に戻すのです。」それは彼がすることです。私たちが生きていたこの素晴らしい時代に注目してください。

103 彼ら、預言者たちは彼らの時代の現代女性を叱責し、彼らは両方とも彼らの命によってそれを支払った。歴史は、それらの時代はそれぞれが女性が支配していた時で女性の世界であったことを証明しています。

104 今日を見てください。今日、大統領がいます。これらの時代のある時に、今すぐにもそれが起こる可能性があるように見えるのです。実際、彼女は大統領です。わかりますか？彼はただの見せかけのトップなのです。ここしばらく前、他の国の1つで、大統領自身が「私は彼女の夫だ」と言うまで、彼女はすべての人々から多くの称賛とすべてを得ていました。アメリカの大統領ね。彼女は、イゼベルがしたように、ファッション、それに従っている女性などを設定するのです。あなたはイゼベルの宗教についての私の説教を聞きましたね。あなたは知っています。あなたはそれについて知っています。私たちが今どこにいるのかわかりますか？

1、2週間前、ここの街で何が起こっていたのかわかりますか？信仰ルター派のミニスターが聖心のカトリックの司祭に彼が来て説教するように招待しました、そして彼はそうしました、そして信仰ルター派のミニスターはカトリックの司祭のところに行き、彼のために説教しました。

105 世界教会協議会は今ローマで集会をしています。この周回している手紙は、私の良き友人、デビッド・デュプレシスが書いたものです。私がそこに行ってそれについて彼に叫んだとき、最近フォーティーンマイルクリークで。誰もが「ああ、すべての教会は今や一つになるだろう」と言ったとき、彼が教会をバビロンに入れ込んだ事に気がついていませんでした。ええ、私は知っています、ちょうど1933年に私の予言の本に書かれたとおりに、それが起こることを知っています。なぜ、あなたはそれがサタンが団結していることに気付かないのですか？聖書がそのことを語っています。そして、少し後、ほんの少しの間、彼らが一つになるとすぐに、諸教派共通が終了します、わかりますね。そこにあなたの獣の刻印があるようになります。わかりますか？

106 これを続ける時間はありませんが、まもなく12時まであと15分です。ほら、これを終わらせたい、このポイントを理解してくださいね。私はただこれらの聖句をここに基礎として並べています。そこで私たちが今いる場所の可能性を見ることができ、それから数分で閉じます。

107 さて、ただ、何が起こったかに注目してください。その時代に、預言者たちはそれらの女性達を叱責し、「女性嫌い」と呼ばれていました。そうです。歴史はそれがそうだったことを証明しています。

さて、ちょっと待ってください。あなた方は聖句を書き留めています、あなたは第1テモテ5:6を書き留めるべきです。聖書は、「この世の、世俗的な喜びの中でその女は生きています」と言っています。神の喜びになることはできません。だから、それはそうでなければならないのです、ほら。「世俗的な喜びで生きている女性は、生きながら死んでいるのです。」それが預言者である聖パウロの言葉です。「この世俗的な状態の中で生きる女性は生きながら死んでいる。」そして、彼女が憐れみを拒絶するならば、彼女はもはや彼女のための場所がない境界線を越えることになるのです。そして、その後、彼女は、塗りたくられた目と、髪を切った状態でどこにいるのですか？そして、彼女は一線を越えており、戻る方法はありません。そして、彼女に宣教がなされなければなりません。しかし、その時点で、それはすべて終わったことを覚えておいてください。それは終わっているのです。それはただの悩みの種です。

108 素晴らしい奇跡を示すミニストリーがあるとヨエルは言いましたが、その時には贖いの時間はないでしょう。それはすべて終わりました。子羊は彼の書を取って、そして彼の贖いは完了しているのです。イエスが最初に説教して拒絶された後、そこにいた者たちが行って出沒し、獄にいた彼らに説教されました、悔い改めることができず、救いの時間がないので、同じミニストリーをもう一度繰り返される必要があります。それが永遠に失われた者への第3の引きになる可能性があるとしたらどうでしょうか。もしそれがあれば何でしょうか？そうでない方がいいのですが。もしそうなら？今すぐちょっとの間考えてみてください。もしそうなら何ですか？神は禁じられています。子供ができました。わかりますか？しかし、それは間違いなくここはかなり近くに見えます。

私が子供の時に、なぜその幻が来たのでしょうか?なぜ今まで考えたことがないのですか?なぜそのトランスが先日部屋に来たのですか、「ここにいます」と言うのですか?それはまさに、失われた魂の真ん中にあります。そしてイエスは彼らに説教され、証視されましたが、彼らはけっして悔い改めませんでした。そして、私がついに説教すればするほど、彼らは悪化します。悔い改めはありません。そのための場所はありません。

109 子羊は彼の書を受け取りました、第七の封印が開かれる準備ができたとき、第六の封印です。覚えておいてください、彼は私たちから第七の封印を隠しました。彼はそれをしませんでした。御使いが毎日立ってそれを言っていたのですが、その後、彼はそのものに対してそれはなさいませんでした。「天国には沈黙があります」と言いました。誰も知りませんでした。それが主の再臨でした。

「ああ」とあなたは言います。「それはあり得ない」とそうでないといひのですが。

ほんの少しだけこの先に行きましょう。私は何かを書き留めました、ほら。よし

110 世の物事として「世俗的な喜びの中で生きる彼女」が、そのように振る舞うことを覚えておいてください。彼女は教会に行って聖人のように振る舞うことができました。それはそれとは何の関係もないのですが、「彼女は生きながらに死んでいました。」

宗派が彼女に何をしたか見てください。彼らは彼女を聖書に反する聖なる言葉のハンドラーにさせていたのです。彼らは彼女を説教者にしました。聖書で禁じられています。今でも彼女を支配者、市長、知事、国のすべて、そして神の家の牧師にさえしています。

彼女がこれまで犯されたすべての罪を犯したとき、彼女がその原因なのです。そうです。さて、私が話しているのは権利についてではありません。彼女は有罪です。彼女が赤ん坊の全てを初めから盲目にさせた原因となっている者なのです。彼女はすべての墓を掘り起こさせた人です。彼女は罪、病氣、悲しみを引き起こした人です。女性が起こさない限り、救急車は鳴りません。犯罪を犯すことも、罪を犯すことも、死も、悲しみも、苦しみもありませんでしたが、ある女性がその原因となったのです。そして神は彼女が説教するために説教壇に行くことを禁じていますが、それでも彼女らはそれをするのです。宗派、それがどこにあるか見てください?

111 彼女は女神です。どれほど悪魔が働いているのでしょうか!なぜ、カトリックの人々は、女性、神々、彼らに祈りを捧げます。そうです、女神マリアなど。エキュメニカル評議会のどこかで彼らがプロテスタントが来るのを助けるならば彼らがイエスにもう少し祈ることが来るだろうと彼らが言ったことを見えています。分かりませんか?分かりませんか?ああ、砂糖漬けにしている!「変えようがない」と彼らは言った。分かりませんか?それはいまだ同じ昔からの悪魔なのです。聖書は、「そして、彼らの名前が子羊の書に書かれていなかったものすべてに彼が額に刻印を受け入れる理由とした。」と言っています。

それは私が話しているあらかじめ定められた教会であり、その外側にある教会ではありません。いいえ、違います。すべてのグループから、彼は彼のあらかじめ定められた者達を引き出した。それは彼がすべての時代に来ていた理由なのです。

112 しかし、彼女はそこに立っています。そこにいます。それが彼女です。みことばを説教し、みことばを扱い、女神になり、すべての罪の原因となります。聖書は、「私は女性が教えたり、権威をもったりするのではなく、律法に従順であるべきであることを望んでいる」と言っていた。分かりませんか?そして、彼女はそれを行うことができません。しかし、彼らは彼女を土地の支配者、市長、知事にします。間もなく彼女は大統領になるでしょう。間違いなく。そういうことなのです。そういう方法なのです、それが行く方法です、ほらね。そして、人々はこの御言葉を気にしないので、そのようなことをするのです。彼らはそれを理解することは決してないでしょう。

そこに立っているユダヤ人、学者、立派な男性たちを見てください。そしてイエスは言われました、「あなたはあなたの父、悪魔のものである。」

113 私があなたの前に今すぐ彼を裁判にかけたらどうなりますか?ちょっと試してみしましょう。神は彼に敵対しても許してくださいました。しかし、ほんの少しだけ、あなたに何かを示すためだったのです。

「まあ、私は神に栄光をささげて、異言で話しました!とあなたが言うとしましょう。ハレルヤ!私は知っています。私は、ええ、私はそれを理解しました。神が祝福してくださいますように。ええ!」ええと、あなたはしま

したか？

彼らイスラエルの人々を覚えておいてください。聖書は、彼が人々を呼びだしてエジプトから救った後、彼らがメッセジに従わなかったので彼らを破壊したと語っています。分かりますか？彼らは天国からのマナを食べました。彼らは、神が地上で雨を降らせて食べるために創られたマナを食べ、使者のおられる前に立って、火の柱を見て、神の声を聞き、それが確認されたのを見ました。そして、彼らはコラを信じたかったので、「より聖なる方がおられるはずだ。これ、それ、または他のことがあります。私たちが聖なる者である必要があります。私たちはこれのすべてをしなければなりません。すべての人々は聖いのです。」

神は言われました、「彼らから離れなさい。そこから離れなさい。」

モーセは言った、「主の側にいる者は皆、私と一緒に来てください。」そうです。分かりますか？そして彼はちょうど地球を開いて、それらを飲み込んだ。分かりますか？

114 彼らもいい人たちでした。確かに、彼らはそうでした。彼らは立派な人々でした。はい、しかしそれはしませんでした。「『主よ、主よ』と言う者すべてではなく、わたしの父のご御心を行う者。」「彼が始めるのではなく、終わらせるのが彼なのです。」つまり、近道はありません。レース終了時に失格となります。近道はありません。あなたは聖書が言った通りに来なければなりません。

もしそれに「悔い改め、イエス・キリストの御名によってバプテスマを受けるならば、聖霊の賜物を受けると書かれているなら、近道、握手、教会への参加、または宗派は関係ないのです。あなたはそのように来るのです！あなたが自分に死に、神の御霊から生まれることを除いて、あなたはあなたで一あなたは失われています。それだけなのです。そこに近道はないのです。

あなたは「まあ、私は教会に属しています」と言います。私は知っています。それはいいです。「まあ、私の母…」うたがってはいませんが、これはあなたに話しているのです。分かりますか？近道がないので、あなたはそのように来る必要があります。そうでないとあなたは裁きの時に失格となります。一方通行で来るのです。

唯一の道があり、その道はキリストはなのです。そしてキリストはあなたの中に生きるみことばであり、その季節に彼が約束したすべてを検証します。分かりますか？分かりましたか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]よし今気づいてください。

115 「これらの人々は良い人です」と言う人もいます。はい。彼らが良い人ではないとは言いません。私は聖セシリアと彼ら全員は良い女性ではありませんでしたとは言いません。私の母もそうでしたが、私は確かに彼女には祈りません。確かにそれはしませんが。確かに、私はたくさんの良い人を見てきましたが、彼らは女神ではありません。彼らは女性、男性です。「神と人間の間の仲介者は一人しかいません。」

そして、なぜ、ペンテコステ派の世俗的な人、である私たちの大切な兄弟であるデュプレシス兄弟が回覧した手紙が流通したのでしょうか。多分あなた方の何人かはそれを持っています。セット…ええ、あなたはそれを得ました。エキュメニカル評議会で、教皇の側で、「それは非常に霊的でした」と言いました。それは霊の識別ですよ？「ああ、主の御霊がそこにいました、非常に霊的でした。」ええ。そういうことなのです。

116 なんで？それは私たちが何年もの間戦ってきた、プロテスタントとそれを一緒にする機会であり、聖書がそれに立ち向かい、それが来ることを私たちに告げてきたからなのです。そして、私たちの最大のリーダーの1人が参加しました。「そうです。それが我々がやることです」と、プロテスタント教会全体がそのために落ち込んでいるのです。

そしてちょうどまさに、もしあなたがそこを見上げるなら、「主がこう仰せになられる。最初に、みことばがそれを言われました。次に、1933年に主の御霊が、それは戦争に行く国々について他のすべてのこと、そして機械がどうなるか、そしてそのようなすべてが、それがまさに終わりに何が起るかについて語られたのでした。そしてここにあります。失敗することはありません。そして、ここでそれが形作られているのがわかります。

117 少し前のイゼベルの宗教についての私の説教を覚えていますか？エリシャがその朝道を下ってきたのを覚えていますか？それについて私は説教しました。分かりますか？そして、このエキュメニカル評議会がついに獣の印となる時が来ると私がどのように予測したか、つまり、それが獣と一体になるからです。それをやっているのです。私の時代に、私はそれを見るために生きてきました。そしてここでは、何百万人ものプロ

テストントがそれに陥っています。なんで？それが彼らが探しているものです。

彼らは盲目です！イエスはそれらのパリサイ人にこう言われました。「盲人が盲人を導く。盲人が盲人よりも先に行く場合、彼は言いました、「彼ら全員が溝に落ちるのではないのですか？」そして、それは彼らが落ちて行く場所なのです。私と一緒に立ち、私と話し合ったことのある人が、座ってそのような発言をすることができると信じるのがどのようにして可能なのでしょうか。ほら見て下さい。「それは隠されている、その目から、賢明な人に対してその目に隠し、無知で無学な赤ん坊にそれを明らかにします。」

118 いつか私に命がかかると知っています。そうです。その予定ですが、ここで真実は知られています。ええと。

この聖霊の計画のために最初に死ぬ人、
バプテスマのヨハネでしたが、彼はふざけていませんでした。彼は男として死にま
した。

それから主イエスが来られ、彼らは彼を十字架につけました、

彼は御霊が人を罪から救うと説教しました。（そうですか？）

それから彼らはステパノを石で打ちました彼は罪に敵対して説教していました、

彼は彼らをととても怒らせました、彼らは彼の頭を切り取りました。

しかし、彼は御霊の中で死にました、彼はなくなったのでした。

そして、他のその命を与える方の所に他の人と共に加わりに行ったのでした。

ペテロとパウロ、そしてヨハネも皆神聖となりそこにいるのです。

福音を輝かされるために彼ら自身の命をなげうったのでした。

（彼らは何をしましたか？）彼らは血を古の預言者たちと一緒にになったのでした。

ですから、真の御ことばは正直に語られているのです。

祭壇の下の魂は、「どのくらいの間？」と叫んでいた。

主が間違ったことをすべて罰せられるために。

しかし、彼らの命の血を与えるものはもっとあるでしょう（はいその通りです）

この聖霊の福音とその真紅の洪水のために。

ただ血を垂らし続けるだけ！はい、それはいつかそれをしますが、それが終わるときをその時を待っています。

119 夢を見た姉妹もいました。彼女はそれを私に送りました、「私は彼らを見ました、教会が殺す予定の方法を決めた」と密かに、私が車から降りるときに、...から解雇されたとき...しかし、「その時、御霊が言った、「現時点ではありませんが、後で来るでしょう。」とええと。

神は私が何に対しても妥協することを禁じられています。わたしはイエス・キリスト、しかも十字架につけられたキリスト以外のことは、何も知らない。私たちは恐ろしい時代に生きています。罪がこれをなしたのでです。うん。彼ら—彼らがステパノを石で打ちました。彼らはヨハネの頭を切り落としました、彼女がそうしました。どうやって与えるかはわかりませんが、いつかはそうなるでしょう。よし、注目。

120 ヨハネによる福音書で、あなたがそのことについてその聖句が欲しかったなら。ヨハネによる福音書 6:49は彼らがマナを食べるところです、そしてイエスは言われました、そして「彼らは皆、死んだ。」

「まあ、私の姉妹、私はこの女性が御霊の中で踊るのを見ました。」と言います。ああ、そうです。ええと。「私は彼らがそうしているのを見えています。彼女が異言で話すのを見ました。彼女を見た…」ええ。

イエスは言われました、「その日に多くの人が私のところに来て、「私はこれらすべてのことをした」と言うでしょう。」分かりますか？「彼らは荒野でマナを食べた」とイエスは言われました、「彼らは皆、永遠に離れています。彼らは死んだ。」それは永遠に消えました。彼らは荒野でちょうどそこで死にました。

121 あなたはヘブル人への手紙の第6章を覚えています、「また、神の良きみ言葉と、きたるべき世の力とを味わった者たちが、そののち墮落した場合には、またもや神の御子を、自ら十字架につけて、さらしものにするわけであるから、ふたたび悔改めにたち帰ることは不可能である。」。ほら、境界線を信じて…その真理が最後に人に提示され、彼らがそれを受け取ることを拒否したとき。ヘブル人への手紙によると、彼らはそうなるのです…世界には彼らを救うことができるものはもう何もないのです。

彼らは終わったのです。悔い改めも、贖いも、彼らのために残されたものは何もありません。彼らは永遠に分離されています。聖書がそう言っています、「敵をむさぼり食う恐ろしい火と憤りを探し求めることにな

る」。そして、福音の真理が証明され、徹底的に立証され、それから向きを変え、そこから歩むと、彼らは終わるのです。それだけです。それはひどいことですが、私はそれを言わなければならないのです。

彼らの最初の地所を保持しなかったが、暗闇の中でその監獄にそこに残された天使たちを覚えておいてください。ちょうど世は今日同じ監獄を歩いています、そこには悔い改めはありません。

122 覚えていますか、数年前、私がシカゴから来た時に、私は、「今年、アメリカがそれを受け取るか、彼女はまったく受け取らない」と言いました。彼女がどこに行ったか分かりますか？ええ。

さて、第3の引きは可能だろうか？神よ、それがそれから遠くにありますように！それが第3の引きの目的ですか？そうなのでしょうが？ああ、何という！考えてみてください。皆さん。考えてみてください。私は好きではありません。

イエスは言われました、「この種の偽善…」あなたがそれを書き留めたいなら、マタイによる福音書23章、7。私—私はここに来ました、「それを読んでください」、しかしあなたは見えています。「あなた方盲目的なパリサイ人達」みましょう…

123 ほんの数分違うだけですか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]見てみましょう。それでは、「読んで」と言ったからそれを開きましょう。直前に読みたいものがありました…さて、私は何か他のものを切り取るかもしれませんが、これを一分だけ取り込んでいきましょう。マタイによる福音書23章、ちょっと待って、よし、27節から始めましょう。ただ今は、聞いてください。家に帰ったら、もしするならば、全部読んでください。あと数分。

ここを見てください。マタイ23章、そして27節から始まります、「偽善な律法学者、パリサイ人たちよ。あなたがたは、わざわざである。覚えておいてください、これは彼が話している聖なる男性たちへなのです。

偽善な律法学者、パリサイ人たちよ。あなたがたは、わざわざである。あなたがたは白く塗った墓に似ている。外側は美しく見えるが、内側は死人の骨や、あらゆる不潔なものでいっぱいである。

それらの内側での偽善と羨望と争い。外では、「私は何某博士です」

このようにあなたがたも、外側は人に正しく見える(ほら、そこに座っているペンテコステ派たち、そしてエキュメニカル評議会を見て下さい)が、内側は偽善と不法とでいっぱいである。

不正とは何ですか？実際に知っていることは正しいのですそして、それをしない事です。イエス様、今、彼がこれを置いてどの世代に何をされているかを見てください。

偽善な律法学者、パリサイ人たちよ。あなたがたは、わざわざである。あなたがたは預言者の墓を建て、義人の碑を飾り立てて、こう言っている、

『もしわたしたちが先祖の時代に生きていたなら、預言者の血を流すことに加わってはいなかっただろう』と。

「もし私たちがその時代に生きていたならば、我々は主の御言葉を信じていただろうに。」見てください。

このようにして、あなたがたは預言者を殺した者の子孫であることを、自分で証明している。

あなたがたもまた先祖たちがした悪の枅目を満たすがよい。

それがまさに起こっていることです。ここで彼がここで言うことを見てください。

へびよ、まむしの子らよ、どうして地獄の刑罰をのがれることができようか。

124 どうすればできますか？さて、彼はミニスター達に話しています、そう、そうです、いわゆる聖職者たち。どのようにして、聖書が告げていることを知りながら、それをしないようにとすることが出来るのでしょうか、そしてあなたは立って、いくつかのひどい悪臭のする金、ある人気のために妥協し、誰かがあなたの背をなせて「医者」と呼ぶことができるのでしょうか？どのようにしてあなたがそれらの人々を愛していると言うことができるのですか？

私はテープでも説教しています。分かりますか？

どうすればあなたはそのようなことをおこさせておいてそれらの人々を愛していると言えるのでしょうか。分かりますか？あなた、あなた方パリサイ人、盲目で、蛇でまむしの世代、あなたはどのようにして地獄での滅びを免れるのでしょうか？あなたが…今日の人は、これらのことが間違っていることを知っていて、彼の会衆を保持し、彼の宗派を育て、そして男女に告げられないでいて、どうやってそこに立つことができるのでしょうか？それがあなたのために作られたとき、あなたはどのように地獄の怒りから逃れるつもりですか？それをどうやってやるつもりなのですか？分かりますか？

聞いて、ここで聞いてください。それはどうなるのでしょうか？「だから…」34節。

…それだから、わたしは、預言者、知者、律法学者たちをあなたがたにつかわすが

将来的には「そうする」。あなたのパリサイ人が再び戻って来ています。分かりますか？

…、そのうちのある者を殺し、また十字架につけ、そのある者を会堂でむち打ち、また町から町へと迫害して行くであろう。…

125 彼は主の御言葉をもって彼らに預言者を送ると予言していたのです。そして、彼らは何をしますか？彼らの父祖たちがしたのと同じことです。なぜならそれがあなただからです。ほら、霊は死んでいないのです。彼らに取りつかれた人々は死ぬが、霊は死なないのです。彼は言いました、「あなたがたはその子供達である。あなた方がそれなのです。」そして、これらのものがどのようにになっているのかに注意してください。

126 聖パウロがそこに立って(彼は預言者だったと信じていますか?)髪をボブスタイルする女性たちを罪在りと定め、彼らの組織を非難した。イエス・キリストの御名によってバプテスマを受けなかったすべての人が来て、もう一度バプテスマを受けなければならないと告知しました。そうなのです。

そして今日、彼らはそれを妥協し、甘くしています。しかし、彼らはその違いを知りません。それは哀れです。もしその時代が終わったら、私はこれを言うかもしれませんが、彼らは盲目であり、盲目であることがあらかじめ定められていた。神様、憐れんでください。彼らはそれを見ることができませんでした。

イエスは言われました、「あなた方盲目でみえないもの達。あなた方盲目的な律法学者、パリサイ人、偽善者!あなたが彼ら全員が読んだのと同じ御言葉を読むとき、あなたはここに来てわたしを非難する。そして、私はみことばがこの時代になると言われたとおりの者である。私はこの時代の使者になることになっていた。私がメシアである」と彼は非常に多くの言葉で語っていた。「私は救世主である。私がそれを証明することに失敗したか?もし私が、私について書かれたことをしなかったなら、私を非難しなさい。そして、あなた方盲目的なパリサイ人、あなた方の民をそのようなものに導き、その全体の集まりをそこに送っている。」「まあ、盲人が盲人を手引きする」と言いました。「あなたは…」と言いました

127 あなたは、「ああ、もし私たちが聖パウロの時代に生きていたら、私は聖パウロの側にいたでしょう」言いました。

あなたは偽善者です!分かりますか?なぜ、あなたは彼の教義の側は取らないのですか?パリサイ人、サドカイ人、そして自己正義であるあなたはあなたの父、あなたの組織の父の子供達であるので、あなたがたは今やったのと同じことをしていたでしょう。それだけです—それだけです。ええと。私はあなたに告げます、そして私たちが生きているこの時代に、これが第三の引きになるのではないかと思いますか?ちょっと今待ってくださいね、イエスは言われました、「この種はより大きな滅びを受けます」。分かりますか?ひどくないですか?

128 偉大なアメリカ人として、一度、敵がこの国を奪おうとしたとき、真夜中にある人がいて、馬に飛び乗って道に下り、「敵が来ている!」と叫びました。ポール・リビアでした。

私もアメリカ人です。そして、私はこの真夜中の時間に乗っています。敵が来ていると言っているのではありませんが、彼はここにいるのです!彼は来ているのではなく、彼はすでにここにいるのです!彼は征服しました。それは終わったと思います。征服、この真夜中の時間。

129 ツーソンで七人の天使たちが、「神の奥義の成就」というメッセージが何であったかを思い出してください。その直後、範囲を下って…

あなたがたは皆その山々について聞いたことがあります。注意。フレッド兄弟はいくつかのそれに関する写真を得ました、そしてトム兄弟。そして、私は数枚の写真、いくつかの映画、すべてを得ました。私たちはいつかここにそれを見せるつもりです、それがどこにあったかをあなたに見せます。皆さんはその話を知っています。

3つのピークを見てください。彼は言われました、「あなたの第一、第二、第三がある。」

130 そして、フレッド兄弟は、彼とマーサ姉妹が超えたとき、その超越した写真を手に入れました。雲が地面の湿気から上がり、残りの雲をすべて隠していました。ここに一つ、ここに一つ、そしてそこに一つ。それはただ3つの引きを見せていました。わかりますか？その7つ！

131 見てください、第一、三。3は完璧です。そのとき、そのミニストリーが始まりました。

第二の引きは、霊の識別、予言でした。(第1の引きは病人の癒しでした。)第二は出て行った予言でした、そしてそれは思考そのものの秘密を知っていました、それは御言葉それ自身が明らかにされた時でした。それは恵みです。

しかし、覚えておいてください、7番目で終わりなのです。これで最後の引きになってすべてが終わるのでしょうか？そうなのだろうか？今考えてみてください。ただ考えて下さい。あなたはどこにいますか？わかりますか？7と言うのはいつも終わりなのです。3つの引き！

132 イエスのミニストリーは3つの引きで構成されていました。ご存知でしたか？注目！そして、あなたが命の中にいたことがあるのであれば、今、1分、数分間、誠実になってください。

彼の最初の引きは病人を癒していました。彼は非常に人気者となりました。誰もが彼を信じているようでした。そうですか？彼が病人を癒しに行ったとき、誰もが彼らの教会に彼が来ることを望んでいました。

しかし、ある日、彼は振り向いて予言を始めました。なぜなら、彼はみことばであり、モーセが語った預言者だったからです。そして、彼が彼らに彼らに話しに行ったとき、彼らがどのように生きていたか、そして彼らが何をしていたかを彼らに話したとき、彼は非常に不人気になりました。それが彼の2番目の引きでした。

もしそれが再び類似となったのだろうか？ちょっと考えてみてください。それはあり得るでしょうか？まず、第一の引きは、癒し、皆さん。第2:「ああ、それはイエスだけが出来たのかもしれない。それはベルゼブブかもしれないし、それは…かもしれない」それは彼らがそこで行ったことと変わらないのです。わかりますか？同じ種類の人々に宿っている同じ霊、以前に罪在りと定められたゆえに救われることができない人々を罪に決めました。彼らはイスカリオテのユダのような、破滅の子を産んだのでした

あなたは「ユダ？」と言います。はい。

133 覚えておいてください、彼は非常に信心深かったです、しかし彼はメッセージと一緒に最後まで進めなかったのです。彼はそれの一部を取ることではできましたが、残りの部分を受け取る勇気がありませんでした。彼らは癒しやそのようなことを使うことができますが、神がリスに語って存在するとなると、それは彼らにとっては深すぎるのです。「ありえない！」それがユダでした。彼の霊はその場所までしか生きられないのです。その後は行けないのです。わかりますか？

彼らはモーセが公開を開くときはモーセを信じていました、そしてそれ以外の事も。しかし、それが語ることになったとき、彼らはそうではなかった、彼らの残りのすべてはこれまたはそれあるいは他の事をすることはありませんでした、「彼は私たちの上で彼自身を神にする」。ほら、彼らはそれ以上に行くことができませんでした、コラと彼ら。ですから、彼らは組織を必要としたので、神は彼らを飲み込んだだけでした。

134 イエスが病人を癒されていた時、彼の働きは、「彼は素晴らしかった、若いガリラヤの預言者！なぜなら、彼は盲人の目を見えるようにしています。彼は死者をよみがえらせさせました。私たちはそれを3件理解しています。彼は実際に死者をよみがえらせました。」

しかし、ある日、彼は振り向いて、いったのです「あなた方、まむしの子らよ。あなたは大皿の外側は清める。外側は聖いように見えるが、内側は死人の骨や、あらゆる不潔なものに蛇でいっぱいである。」ああ、その予言が出て、その組織を非難すると、それは変わりました。彼らは彼に逆らった。そうなのです。そして最後に、彼を拒否することによって、彼らは彼を十字架につけました。

135 しかし、そのミニストリーを殺すことはできません。それは生き続けるのです。メッセンジャーを眠らせることはできますが、メッセージを置くことはできません。ええと。そうです。彼は生き続けていました。そして、彼のミニストリーの第三の引きが来た時に注目して下さい。第1の引きは病人を癒すことでした。

第二は、組織を叱責して、彼らが何をしたか、彼らが何であったか、そして何が来るかについて預言する事でした。何が、何が来るのか。そして、何であったか、何であるか、そして何が来るのか。それが彼がしたことです。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

しかし、彼の第三度の引きは、もはや救われることができない失われた人々に説教した時でした。彼らはそこにいて、大きく塗りたくられた目が「ああ、ああ！」でした。地獄で魂に説教されました、それは憐れみを受け入れませんでした、永遠に神のご臨在から切り離されました。しかし、それでも彼らはそれを認識しなければなりません。なぜなら神が彼をそこに行かせられたからです。

彼のミニストリーは終わりの日にも同じ方法で昇っていくようになるのだろうか？「父が私を送ったように、私もあなたを送る。私がする業をあなたがたもするであろう。」

136 失われ、決して救われることができないものたち。彼らは憐れみを拒絶しました。それが彼の第3の引きでした。

さて、何か質問はありますか？彼の第1の引きは、病人の癒しでした。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼の第二のミニストリーで彼は預言していました。彼の第3のミニストリーは永遠にうしなわれた者に説教をしていました。3つの山々など。失われた者、永遠に！

137 ノアのミニストリー、すべてのミニストリーは同じように行われました。ノアは説教しました。まさにその通りです。彼は箱舟に入った。そして、彼が箱舟に入ったとき、何も起こらなかった7日間がありました。彼の証言は破滅するものへの伝道でした。

ソドムとゴモラ！イエスは両方とも来るとして言及されていました。「人の子が来る前に、それはノアの時代のように、ソドムの時代ようになります。」彼はノアに言及しました。

ノアには3つの引きがありました、そして、彼の3つ目の物は扉が閉められた後は失われるということ。失われた者達に対してのものだったのです。なぜなら、神はそれをそこに座らせ、そこには誰も出入りできませんでした。彼らは中にいました。というのも、(7番目の山のように)最も高い山、そこに箱舟が、山に落ち着いたからです。分かりますか？そうですか？

138 ソドムの時代、最初の引きは義なるロトでした。そして聖書は、「ソドムの罪は毎日彼の義なる魂を苦しめました」と語っています。

「ノアの時代のように」と覚えているでしょう。彼らは何をしていましたか？「食べ、飲み、娶り、嫁ぎ。」女性、女性を見て下さい。ソドムの時代には、それは何でしたか？女性。

そして最初のメッセージはロトでした。彼らは彼を軽蔑するために笑いました。

それから彼らは別のメッセンジャー、彼らのうちの2人を送り、そして彼らはそこに下って行った。それが、ソドムにとって、ロトにとっての2つ目の引きでした。

しかし、最後になったあの方を見て下さい。憐れみはますますあるのです。それは全て終わったのです、その時すべてが終わった時でした。そこに降りてきたその3人目のメッセンジャー、3つ目のプル、彼は何でしたか？彼はどのようなミニストリーを持っていましたか？彼は選びによって定められ、彼の背後で何が起こっていたかを彼らに話しました。そうですか？しかし、彼がバビロンまたはソドムに降りたとき、彼は見つけたのです…

アブラハムでさえ、「もし私が50人の義人を見つけることができたなら？」と叫びました。「10人の義人まで」下ります。

神は言われました、「はい、10人の義人を見つけたら」

139 姉妹、ちょっとだけお話させてください。あなたは時代遅れかもしれませんが、あなたはこれらのセックスの女王が持っていないものを手に入れました。あなたは彼女が決して持つことができない何かを持っているのです。そうです。あなたの服装は古臭いかもしれませんが、女性としての服装を着て下さい。彼らは、「その

古いホーリーローラーを見てみて」と言うかもしれません。心配しないでください。彼女はその少し古いセックスの女王が持っているものを得たわけですが、それは世界中で彼女を見るようにさせていますが、彼女はそれを持っていません。彼女にはそれを持つことはできません。彼女は永遠に失われています。彼女は尽きる運命に定められているのです。分かりますか？彼女は決して…あなたは道徳を得ました。あなたは美德を得た。彼女は何も持っていません。彼女は失われた魂を地獄に閉じ込める餌を持っています。盲人はそれに歩いて入って行くのです。さて、あなたは何かを持っています。

140 ご存知のように、あなたは教会の本にさえ載っていないかもしれませんが、今日の世からの神の怒りを留めているはあなたの正しい人生かもしれません。世はそれを信じないでしょう。ホーリーローラーと呼ばれるあなた方の女性、ほとんど何も知らない小さな男性たちですが、あなたは国の罪のために昼も夜も神に泣きつき、怒りを抑えているのはあなた方なのかもしれません。「もし10人見つけられるならば、それを滅ぼさないであろう。私が10人を見つけることができれば!」「ソドムの時代と同じように、そうなります。」分かりますか？

そうではありません。「メソジスト10人、バプテスト10人、ペンテコステ派10人、アスリート10人、上院議員10人、牧師10人が見つけられれば」ではないのです。

しかし、「もし私が10人の義人を見つけることができれば!」正義の方が一人おられます、それがキリストなのです。その方の中で生きるキリスト、彼らは十人です、「私はそれを滅ぼさない」と見てください。

141 しかし、その最後のメッセンジャーは尽きると定められている者達に説教しました。あなたは言う…彼はそこに行きました。聖句では何が起こったのかは語っていませんが、翌朝、彼がこれらのしるしを行った直後、彼が預言の働きを行った直後に火事が起こりました。「なぜサラは笑ったのですか？」

彼女は言いました、「私は笑いませんでした。」

「はい、あなたは笑っていました。」と言いました。分かりますか？

さて、その直後、彼はバビロンに入ったか、ソドムに行きました。彼は彼らを見つけることがなかったの、火が落とされたのでした。彼は口と二人の娘を見つけ、「今すぐここから出なさい」と言いました。分かりますか？それは出かけて行った。彼はそこに行きました。覚えておいてください、彼は道を進んでいました。彼はメッセンジャーを彼の前に送りましたが、彼自身が降りて来られて、このすべてがそうであったかどうかを確かめられました。そしてそれが何でいっぱいであることを見出されましたか？塗られた顔(化粧で)の女性達。滅亡するもの達へのメッセージ。彼らは何をしましたか？それを笑った。

142 彼らは今日何をしていますか？同じこと。「私はアッセンブリーに属しています。私はワンネスに属しています。私は一私は…私は御霊の中で踊りました。神に栄光を、私は話します…」よし、どうぞ。「私がしたいなら髪をカットします。私はこれをします。私はこれを言うだけです。イエスの御名によってバプテスマを受ける必要はありません。私一何が言われていてもかまわない。とにかくパウロは年寄りの女性嫌いである。それは…」よし、どうぞ。

これらの日のうちのいつか、まだ行っていない場合は、その境界線を越えることになるでしょうあなたはこれ以上正しいことをすることを望まないでしょう。私が言ったことを聞きましたか？それが問題です。兄弟姉妹、あなたは何が言われたかを認識し理解していますか？あなたはその一線を越えるでしょう、そしてあなたはそれをしたくはないのでしょう。確かに福音は聞こえています、間違いなく決して受け入れません。あなたはそれを受け入れることはできません。しかし、福音は滅亡する人達に説教されます。永遠に失われた人々は、もはや救われることは出来ません。あなたはすでにその場所において、それを知らないのです。あなたは喜びの中で生きていると思ひ、生きている間に死んでいるのです。

143 ああ、聞いてください。滅亡の前に、時のメッセージを拒否したすべての人々は、彼らが行く前に、まず滅亡する人々に福音が伝えられました。憐れみを持つことなしに。ノアがそれを閉めたのは、証だったのです。神は3つ目の引きの後で扉を閉められました。ソドムでの3度目の引きの後で、ドアは閉められました。憐れみはもはやありませんでした。10人の義人は見つけられませんでした。そして、失われた人々には福音が説教されていました、それでは救われなかったのです。なぜならそれはただ…すべての時代においてそのようにされて、すべての時代で裁きの前にメッセージが拒否されているのです。

彼らは再びそれをしましたか？それはこの川の火の柱に現れていますか？それは女性たちを切り取り、それがあべき場所を捨て、みことばに留まるのではなく宗派でその地位を占めるミニスターたちを叱責

するというメッセージに沿って現れていますか?とき、神はそれが彼であることを徹底的に立証しており、人のような貧しい無知で無学のものではありません。それは神です!そして、私たちは今、第3の引きで失われたものに対して永遠の場所に戻って来ていますか?

144 その時代において私が小さな男のだった時に幻としてわたしに与えられたものがそれでしたか?そして、私は西部に行きました、そしてまさに輝く福音の黄金の十字架が天からのしるしを宣言しました。覚えておいてください、その十字架はまるでピラミッドのように構築されたパノラマの中にありました。分かりますか?さて、ここから始まり終わる場所は神格にくるようになり頭の部分となるのでしょうか?

145 ピラミッドのように、ルター、ウェスリー、ペンテコステ派を通して、頭石となるのです。そうなり得るのですか?もしそうならば、我々は今どこにいますか?それは、これかもしれません。そうでないことを願っていますが、そうでなるのです。それはそうなるのです。ただ覚えておいてください、彼らのミニストリーは他のミニストリーと常に同じように蟻継をしなければなりません。それは来なければなりません。そして、神は変わりません。考えてみてください!

良心を霊の歯で噛み、私たちがどこにいるのかを調べてください。もしそれがそうなら、あなたはまだあなたがそうあるのでしょうか?それならば、あなたはただ歩くだけでもいいかもしれません…あなたは終わりました、彼らは外にいます。その書が子羊によって取られたのち、第六番目の封印とすべての封印が顕かにされました。そしてそれは終わったのです。それは可能性があります。それでないことを望んでいます。それは可能性があります。よし

さて、それが理由でこの第三の引きがそれほど長く伸びているのでしょうか?

146 お気づきのように、第1の引きと第2の引きは一方から他方へと移行しました。私が最初に始めたとき、私は第1について予測しました。そして私は「心の秘密さえ知る時が来るだろう」と言いました。覚えていますか?何人が覚えていますか?つまり、皆さん全員が、私の集会の中での事を覚えているということですね。そしてある夜、私はレジーナに歩いて行って、説教壇の上を歩きました。そしてそこにバクスター兄弟、数千人がいました。そして、ある男が説教壇に登りました[ブラナム兄弟が指を一度鳴らす—編集]、そしてそこにありました。そしてそれ以来それは変わっていないのです。

147 しかし、私がそのフィールドを離れてから4年、約5年が経ちました。それは何ですか?何がこれをしたのですか?それが、創世記の「忍耐強い神」のようだったのはなぜだったのでしょうか?

覚えておいてください、彼が世を創られた時、彼は七日目には何も作られなかったのです。彼は休まりました。分かりますか?神はその6年目に忍耐をされ、誰も滅びることを望まれませんでしたが、すべてが悔い改めに来ることを望まれていました。神は忍耐のある方なのです。

繰り返しますが、創世記15:16にも、もしあなたがそれを書き留めたいのであれば、16と15です。彼はアブラハムに、「アモリびとの地、彼らの不義のゆえに」彼らは今異邦人であると告げられました。「私は今あなたをそこに連れて行くことはできません。なぜなら、アモリびとの不義の異邦人がまだ満ちていないからです。しかし、私がかれらを裁くのです。私はその第四世代に来ます、そして私は鉄の棒でその国を裁きます。」そうですか?

148 神が長い間苦しんでいるほど長い間、ミニストリーはテープやその他すべてを通して、世界中に広がっていて、もう一つあるかどうかを確かめるために、それは長い間でしたか?しかし、たぶん最後の方が最近入ってきたのかもしれませんが。それは長い間行われてきた不義でしたか?もしイエスが変わらないのであるならば、それはヘブル13:8であり、彼のメッセージは同じでなければなりません。(閉じるために決められています。)彼の行動が変わることはないのである。

149 第1と2番目の引きに問題がない場合!第1と第2の引きについてあなたの心に質問はありますか?彼が言われたようにそれは起こりましたか?[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]では、なぜ第3にかんして疑問があるのでしょうか。分かりますか?なぜそれに疑問があるのですか?最初の2つは聖書によって特定されました。私は今朝、あなたに第三も聖書によって特定されていることを証明しました。

世界を見て、彼女がどこにいるのかを見てください。彼らがどのように真理を拒否したか、そしてそれがどのように適切に特定されたか、予言の部分を見てください。今我々はどこにいるのですか?神よ、我々に憐れみを!それは私の心の内に苦しみを与えます。それはどうですか?我々はどこにいるのでしょうか?

150 覚えておいてください、これらの7つのピークはそこにあります、それらがあなたにそれを告げられるのです。それは…それを超える他のピークはありません。それは大陸分割上にあります。それはそこから砂漠に直接入ります。永遠が始まります。大陸分割上の7つのピークそれは正しいことと悪いことの間です。そしてその終わりに、その範囲で第3の引きは最後の引きだったのです。そうですか？分かりますか？よし

151 ノアが入ってから7日間は、何も起こりませんでした。7日以内に裁きが来ました。もしもただ…まもなく終わる中しっかり聞いてください。もしただノアの時代に、彼らはそのしるしを知っていたとしたら！もし彼らが知ってさえいたら！さて、これから終わらせていきます。もし彼らがそのしるしさえ知っていたら、その時代の世において！それは、神がここで聖句を読むことによってしばらく前に彼がその人々を破壊されたことを証明されました。

憐れみなしではありません。憐れみは預言者によって彼らに送られていました。彼らはそれを信じないでしょう。神は憐れみ深い方で、憐れみを送っていただきましたが、彼らはそれを受け入れませんでした。彼はいつも初めに憐れみを送られるのです。

もし彼らがそのしるしが終わりの時のしるしであることを知っていたらどうでしょうか？そして、彼らが見たとき、一斉に救いがあげられました。誰もです、分かりますね。ただ、あなたが最初に知ったのは、ドアが閉められたことです。もし彼らが…そのしるしを知っていたのはノアとそのグループの一人だけでした。それを知っていたのは一人だけだったのです。そのドアと一緒に閉じられた時、ノアはそれを知っていました。ノアはそれが終わりだと知っていました。彼はそれを知っていました。そうなのです。もしあなたが印さえ知っているなら！

152 ああ、もし彼らがそのしるしさえ知っていたならば、彼らがこの方がそこに来るのを見たとき、アブラハムと一緒にそこにいた方だったのです！

彼らがその時代の現代のビリー・グラハムだけを知っていて、彼とオーラル・ロバーツに行って、盲目の人々にそのメッセージを説教したのなら！もし彼らが知ってさえいたならば、彼らの昔の正義のメソジストとバプテストは、罪が彼らの魂を苦しめたその時代の、口が彼らへのしるしでした。それでは、メソジストとバプテストは何に変わったのでしょうか？口がしたのと、同じこと。しかし、そこから義人が出てきます。間違いなく。

もしビリー・グラハムが下って、決断のために上がって、チューインガムを噛んで、お互いをパンチして、笑って、ボブスタイルの髪型をして、化粧をしていたのにそれについて全くことをしさえしなかったとしたら。翌日戻ってきて、ビリーは言いました。3万人もいたのに1年後に戻って来ると、30人もいないのです」

「ああ、私は決心をしました。私一私一私は地獄に行くつもりはありません。私は天国に行くつもりです」と罪の中で歩き回っています。彼らがそれさえ持っていたならば…

153 そして、その時福音が主の力の中で説教され、火の柱がその上にあり、すべてが正確に進行していたのです、まさに予見され設定されていた通りにでした。もし彼らが…彼らは言いました、「ホーリーローラの集まり。それはメンタルテレパシーです。ある種の魔女の霊。悪魔、それだけです。あなたはそれを信じてはいけません。それは私たちの組織にはありません。それとは何の関係もありません。」もし彼らがしるしを知ってさえいたならば！彼らが知ってさえいたならば！

イエスは言われました、「もしあなたがあなたの時代の事を知ってさえいたら、エルサレム。もしあなたが認識だけでもできたならば！しかし、言った「今、あなたはあなた自身に任されています。」分かりますか？「もしあなたが知ってさえいけば。ああ、エルサレム、エルサレム、預言者たちを殺し、おまえにつかわされた人々を石で打ち殺す者よ。ちょうどめんどりが翼の下にひなを集めるように、わたしはおまえの子らを幾たび集めようとしたことであろう。それなのに、おまえたちは応じようとしなかった。しかし、あなたはあなたの時代を知りませんでした。」「預言者たちを殺し、おまえにつかわされた人々を石で打ち殺す者よ。自分たちの時代を知ってさえいけば！もしあなたがただ知っていて、聖書に出ていて、わたしが来るのがあなたの終わりのしるしであることを知ってさえいたならば。今、あなたは盲目なのです。今、あなたは叱責されました。あなたの時間は終わりました。」そしてそうなのでした。そうなのです。「もしあなたがその時代さえ知っていれば！」

154 見てください、イエスはその宣言をされたとき、世界は正しく進んだのです。分かりますか？世界は通常通り進んでいたのです。なんで？彼らは彼らの時代を知らなかったからです。

ノアが箱舟に入ったとき、世はすぐに進みました。世はすぐに動きました。その時代では、欺くもの達は

まだセックスパーティーを開いていました。彼らはまだ食べて、飲んで、結婚して、今日彼らがすることをしています。ただまさに通常運転。「ハハ!その年長のホーリーローラーは扉を閉めました。さて、あなたはそのようなことを聞いたことがありますか?ははは!彼の言うことを知っていますか?私たちは皆「溺れ」ることになるでしょう。ナンセンス!水はどこにありますか?」

ノアの時代の嘲笑者たち。「それは人の子の再臨時にもおこることでしょう。」よしノアはそのしるしを知っていました。ロトの時代も同じことなのです。イエスの時代も変わりませんでした。今日もそうです。彼らは彼らの最後の時にさえあざけているのです…?…

ソドムでも同じで、彼らは決して知りませんでした。そのメッセンジャーがそこに立っていたとき、神からのメッセージ、彼らはただ彼らを笑い、彼ら自身の行為に彼らを倒錯しようとしました。そうですか?「さあ、参加してください。私たちの一人になってください。」そうですか?「是非、参加してください、私たちの一員になってください。あなたは男子の一人になります。さあ、来て参加してください。」分かりますか?彼らは自分のしるしを知りませんでした。

155 彼らはそのメッセージが起こっているとき、それがまさに…それでも彼らは知らなかったのです。彼らはそれを見ることができませんでした。神として火の炎と裁きの怒りが、硫黄の火の炎が空を燃やしていたのです。彼らはそれを見ることができませんでした。メッセンジャー達にはできました。ええと。ロトもそれを知っていました。彼はそれがそこにあることを知っていました。確かに。

今日と変わりません、まさに同じことなのです。怒りは燃え、原子爆弾はぶら下がっており、すべてが終わりの状態になっています。今も同じです。

見て、皆さん、聞いてください。ご存知ですか…あなたは「ブラナム兄弟、ああ、それについてはどうですか?」と言います。ご存知のように、人々はいつものように福音を宣べ伝えることに直接行くことができます。彼らが福音と呼ぶものは、終わったかもしれません。彼らはノアの時代にそうしました。彼らはロトの時代にそうしました。彼らはイエスの時代にそうしました。そうですか?

ユダヤ人でさえ、イエスが彼らに怒りについて語った後で…「あなたはもう終わっている。終わったんだ。もはやそこにはない。あなたは終わった。」

「ああ、彼は言った、「そのホーリーローラー。彼はどの学校の出身ですか?彼はどこに来たのですか?」

覚えておいてください、彼はその時彼の3つ目の引きの準備ができていました。ええと。そうなのです。彼は言いました、「わたしはおまえの子らを幾たび集めようとしたことであろう。!」

156 ロトは最後の呼びかけをしました…または、つまり、御使いがしました、彼が誰であったかに関わらず、使者でした。この時代のために表された神は、人間の肉体を取られて表され、最後のしるしとして、最後の義務を果たしました。それはすべてその時に終わった。

ノアは最後の説教を説きました。扉は彼の後ろで閉められた。それだけでした。彼らはそれを笑って、それをからかいました。

考えて下さい、その人々は説教にすぐ行くことが出来るのです。エキュメニカル評議会は、彼らがすることを約束したように、カトリック教会に参加することができます。すべての組織が参加できますが、獣の印はすでにそこにあります。彼らはそれを受け入れています。分かりますか?そして、彼らは言います、「ああ、ハレルヤ、神を祝福してください、とても多くの人々が昨夜救われました。」彼らはしましたか?「彼らは御霊の中で踊りました。彼らは異言で語りました。」それにはなんの意味もありません。分かりますか?「ああ、彼らは柔和で優しく、謙虚です。はい、そうです。彼らは御霊の実を得ました。」それはその印ではないのです。全く違うのです。

イエスとパリサイ人の間に、御霊の実を与えましょう。どちらが御霊の実を持っているかを見てください。少し前に私が言い始めたように、もし今私がキリストに敵対して少しの間立っていたとしたらどうでしょうか?神様、それをいたことでさえ許していただけますが、それはただあなたに何かを見せるためなのです。

157 私があなたのところに来てこう言うとしたら、「言ってください、あなたがた会衆に皆さん、あなたの友人は誰ですか?誰が御霊の実を示していますか?あなたの親切な年長の司祭。病気のときに病院に来る人は誰ですか?あなたの優しい老司祭。そうです。きつい状態の時にあなたが当たっている時、常にあなたにいくらお金を貸してくれるのは誰ですか?あなたは彼の会衆のメンバー、あなたは親切な老司祭の所に行くと

彼があなたにお金を貸してくれるのではありませんか？分かりますか？常に愛情深く、親切で、御霊の実を示しているのは誰ですか？あなたの親切な老司祭。

「ここ何年もの間、彼の曾曾曾祖父がどこから来たのか、この会堂で学んだのは誰ですか？誰が勉強して、この言葉を知って、毎週日曜日の朝に彼の会衆にそれを届けるために、懸命に働き、博士号と博士号とLLDを得たのは誰でしたか？あなたの親切な老司祭。

158 「この反逆者「イエス」と呼ばれているのは誰ですか？彼はどの学校の出身ですか？彼はどの学校を出たのでしたか？彼のフェローシップカードはどこにありますか？彼はどの組織に属していますか？

「あなたがた皆が家族の議論をしているとき、彼は何をしますか？誰があなたのところに来ますか？あなたの親切な老司祭が、…そして、あなたはここでこの隣人に対して議論をしている時に、あなたの親切な老司祭が来てあなた方を仲直りさせます。言うのです、「あなた方は皆神の子供です。あなたはそれをすべきではありません。」それが彼のすること…

「このナザレのイエスは何をしているのですか？事を引き裂く。彼は何をしていますか？あなたの組織を激しく批判します。彼は何をしますか？あなたの司祭を「盲人が盲目を導く者」と呼びました。彼は彼を「草の中の蛇」と呼びました。彼は神が定められた犠牲を取り、テーブルを蹴飛ばし、お金を投げ、怒りでそれらを見ました。司祭がそのようなことをするのを見たことがありますか？」さて、御霊の実はどこにありますか？ええと。ええと。

159 異言で語るところにはありません。御霊の中で踊ることによってでもありません。教会に参加することによってでもありません。御霊の実によるものではありません。クリスチャンサイエンスは、そのことであなたをだまし、イエス・キリストが神格であることでさえも、分かりながら、否定することができます。そうではありません。

しかし、それはみことばであり、生きています！そういうことなのです。彼らが見たことさえあつたなら、彼はメシアでした。彼は現存する生きたみことばでした。

そして、彼の中に神の霊を持っている男性や女性は、そのみことばに生き、彼らの中に生きています。それが心音であり、主の御言葉が彼らに来るためにあらかじめ定められていたのです、そして彼らは人々への御言葉なのです。「書かれた手紙をすべての人びとが読みます。」そうですか？3番目の引きがそこにあることになりますか？

160 テープの人々、このテープを聴いているあなたです。あなたがこの会衆をこの時点で見たいと思います。ええと。あなたも同じように感じているといいのですが。

もしそうなら？ここに積み上げられている、聖句を見て下さい。そうなり得るでしょうか？救いのメッセージを拒絶した永遠の滅亡を説くためのものが3つ目の引きですか？

「まあ」とあなたは言う、「教会は行きます…」ええ、彼らはそうします。彼らはちょうど同じように進みます。

しかし、覚えておいてください、今までずっと、ノアは箱舟の中にいました。花嫁はキリストと共に封印され、最後のメンバーは贖われました。第六の封印はそれ自身を作り出しました。第七の封印が主を地球に連れ戻します。子羊は来られ、書を彼の右手に取り、彼が所有し、彼が贖われたもの連れて行くことを主張しました。そうですか？それが、常に第3の引きなのです。

161 3は完璧を表すのです。「それがロトの時代のように」予測されたように、人類の間でキリストが自然に再びキリストを再現したとき、そのミニストリーはその完成に至ります。

ああ、考えてみてください。人々は説教にまっすぐに行き、救われていると考え、自分が正しいことをしていると信じ、自分の組織が成長していることを信じて居ながら、間違いなく、希望の光さえももっていないのです。そして、もしその幻がそれであり、それが女性に対して非常に困難であったならば、私たちはその時代に来ているわけです。扉は閉ざされ、既に書は彼の手にあります。考えてみてください。

162 閉会の直前にこれをお話しさせてください。終わらせようとしています。それはアイルランドで水に面していると言われました。堤防の脇に沿って、この大きな丘の上に登る大きな岩礁がありました。そして、ある日、潮が差し込むちょうどその時間に、そこを歩いている男性がいました。そして、丘の上に住んでいて、これ

らの潮の時間を知っていた高貴な人がいました。彼は潮が来るはずの時間を知っていました。彼は何時に潮が始まるかを知っていました。この人時間について気にしていませんでした。彼はこれらすべてを知っている人の一人でした。彼は自分自身での考えを持っていました。彼は運動競技をするような男で、賢くて知的な人でしたが、彼はただ潮の時は知りませんでした。彼はその国を知りませんでした。彼は、月が地球からそれを落とすとき、その印が正しい時であるかを知りませんでした。

163 そして、神が彼の御霊を地へと落とすとき、兄弟、彼女は消えました、それはすべて終わったのでした。

その月はその場所から移動し、神が創世記1章でそれを始めたときと同様に水が地球を覆っていました。しかし、月はそこに沈み、その頭を回すだけで、潮が流れ始めるのです。

その前にそこに住んでいたこの賢い老人は、その臨在の中でそれが何時であるかを知っていました。この男は知りませんでした。彼はそれを勉強したことはありません。彼はそれを気にしていませんでした。そして、この賢い老人は走り去って言いました、「私の良き方、あなたがもっと遠くに行くのを恐れてください。すぐに戻ってください。壁があります。壁を登ることはできません。あなたは滅びるでしょう。その…その印が見え始めている時なのです。潮が一気に押し寄せ、あなたは戻ることができません。それ以上先に進まないでください。」

そして男は振り向いて、彼を笑って言いました。「行って、自分の仕事の世話をしなさい。私にできることとできないことを知っています。」そして、潮が彼を捕まえました。分かりますか？

164 我々が思っているよりも遅いかもしれません。分かりますか？それはあなたを捕まえるでしょう。これ以上進まないでください。あなた方はそれをしないでください、皆さん。あなたがいつも私を神の僕であると信じていたなら、今朝、私の言葉を信じてくださいもしいつもそうしていたならば。もうすでに手遅れかもしれません。沢山の聖句がそのように示しています。さて、覚えておいてください、私がそうだと断言してはいません。私は知りません。しかし、ただ見てください。

そして、私はここで約10ページを切り取りました、それをあなた方に告げるのを恐れていました。分かりますか？分かりますか？ウッズ夫人はその記録であり、ウッズ氏もそうです。今朝私が彼らに会いに行ったとき、私は言いました。「私は、彼らにそれを伝えることはできません。そ戸までは行けません。私はこれだけの聖句をただ置いて、そのまま彼らに残しておきます。なぜならそれは録音されるからです。」そこに行くことになるでしょう。

そしてその人々はこのメッセージを笑うでしょう。それは大丈夫です、それはこれらの日のいつか、過去を振り返ることになるでしょう。続けて、ただ教会の会員になってください。髪を切り落とし、顔に化粧を施している。続けて、「父、息子、聖霊」を使って行きたいなら、それを三つの神として異教徒になって下さい。続けて、あなたの組織に固執してください。もしそうしたいなら、そうしてください。

「私は御霊の中で踊り、異言で語りました。それを得たのです。」と言います。

165 私は悪魔が同じことをするのを見てきました。魔女が異言で話し、それを解釈するのを見てきました。そして、未知の異言で書いて、それを解釈するのです。その人は人間の頭蓋骨から血を飲み、悪魔を呼び、霊の中で踊っていました。

モハメッドの民は、彼らが破片を取り、彼らの指の下でそれを実行することができるまで、そのような霊の中で踊ります。そして、ランスを取り、そのように彼らの顔を通してそれを実行し、それを引き出します、そして、血の滴の一滴さえもそれから出てきません。

インディアンは裸足で3フィートの深さの中に火をつけて歩きます。そして、4、3、または4フィートを横切って；石炭を吹き飛ばし、白熱するまで振る。そして、彼らの足に焦げ目をつけない、そしてイエス・キリストのようなものがあることを否定するのです。

166 いいえ、いいえ、友よ。それを告げるのはみことばです。その人々とみことばは一つにならなければなりません。分かりますか？イエスとみことばは同じでした。彼はみことばでした。そして、イエスが人間の中に宿られているとき、彼を御言葉と同じものにするのです。しないでください…あなたの人生があなたが何者であるかを教えてくれます。

さて、神の鏡で自分を見て、「今朝はどのように見えますか？」と言ってください。私たちが祈っている間。

[ある兄弟が別の異言で語ります。別の兄弟が解釈を与えます。「私の子供たち、今日、あなた方に言います。ええ、全能の神である私でさえ、今日地球をみていたのです。私はこの創造がもたらした悪を見てきました。ええ、私はその人、この時代が壁の中に作っている罪を見ています。ええ、あなたは私があなたのために素晴らしいことをしたことを知らないのですか？ええ、私はこの終わりの時にある男を送りました、そうです、彼はこの世代へのマウスピースになるかもしれません。しかし、私はあなた方に言います、この時代に、私の民、多くの人がこの名前を侮辱しました。ええ、彼らは彼が話したことに背を向けています。しかし、私はあなた方に言います、これらの言葉を聞く者は、彼らに大きな祝福をもたらすでしょう。私は全能の神です。主が言われます、これらの言葉を誠実に受け取る者たちに、この時代で報います。」— 編集。]

神から遠く離れました
今、私は家に帰ります。

祈りなさい、もしあなたが祈ったことがあるなら！
あなたの愛の腕を大きく広げ、
主よ、私は家に帰ります。
来るべき…

167 あなたが歌い続ける間、私はあなたに何かを尋ねたいのです。あなたの心の中に罪によって暗くなっているように見える場所がありますか？もしそうであるなら、今がそれを取り除く時です、今、もし憐れみが残っているならば。

これで、そうっていないことを望みます。そこにはないことを願っています。しかし、その可能性があるように見えませんか？人々の真ん中で聖霊が言われたことを聞いてください、私が通り抜けた後、「それはあなたがたへの声です」。

そして、もしあなたがあなたの人生の中に闇を持っているならば、私たちが歌い続けている間、あなたは今ここで祭壇の周りに来られませんか。今、心配があるなら、そういう場所が心にあるならば、それ以上延期しないでください。

これがそうではないことを期待して信頼します。しかし、それはこれらの日のいずれかであり、それは今日かもしれません。

さて、主よ、私は家に帰ります…

168 あなたの周りであなたの鼻息によってテープを聞いている人々が今ここで起こっていることだけを見ることさえできれば、ただお互いに群がって、泣いて、いたるところから来ています。

その幻は、私が小さな男の子だったとき、その時代であるということはありませんね？これが、彼らが疲れて暗く悲観的な時で、地獄がここで地球上に創られている時なのではないでしょうか？

祭壇と通路、そしてすべてが今いっぱいになっています。祭壇や通路を歩けない場合は、ここの何百もの場所のどこかで。「立ち上がって祈りたい、人々だけが知っているかもしれない」と言って、立ち上がるか、ひざまずいてください。なんでもあなたのしたいようにして下さい。ああ、何と素晴らしい！今、あなたは誰かが座っているのをほとんど見ることはできません。いたるところで人々は立ち上がっています。

これを言っても良いのでしょうか。神は禁じられています、神は私が言ったことが今であることを禁じられています。皆さん、理解できますか？神が禁じられています。あります…私は入っていない子供たちを迎えませんでした。私には2人の娘と1人の息子がいます。兄弟がいます。私にはまだ入っていない私の人々がいます。神は恵みが私たちを離れることを禁じられています。これはすべてふりをしているだけです。

主よ、恵みは残っていますか？主よ、私はこれについて間違っているようにして下さい。この時点でそれが間違っているようにして下さい。それは私で、そうでなければ、人々はまだ救われることが出来るのです。主よ、それを認めてください。私は祈り、そしてこの聴衆をイエス・キリストの御名によってあなたに今委ねます。

169 今、皆さん祈って下さい。ちょうど…もしそうだったら？さて、それが何であるかはわかりませんが、そうだったとしたらどうでしょうか。あなたのやり方で祈って下さい。あなたは祈りたい方法でただ祈って下さい。もしこれが真実なら、どうしますか、友よ？私たちは何をやるのでしょうか？何が起こりますか？皆さん、今祈ってください。ただ—ただ泣いて、あなたの思い通りに祈ってください。自分のやり方で、ただ神に向かって泣いてください。神よ！

あなたの愛の腕、
主よ、私は家に帰ります。

170 「主よ、私はずっと前にするつもりでした。主よ、私は長く待ち過ぎましたか？これで終わりですか？神よ、あなたの愛の腕を開き、私を受け入れてください。主よ、私の心の中の何かがそれを乞い求めているのです。もう一度開いてください。私の名前が子羊の書にあるのなら、今、私に話しかけてください、主よ。それを今すぐ受け取らせてください。どうぞそうなさってください、神様。」

家に帰る、家に帰る
ああ、決して、主よ、私はこれ以上、フラフラとすることはありません。
あなたの愛の腕を大きく開いてください、
主よ、私は家に帰ります...

171 聖書は、彼らがイエスを認識すると、「一人一人が彼ら自身の息子が殺されたかのように泣きます」と語っています。

家に帰る

外にいるあなた方、車の中にいる方、短波で聞いている方、建物の周りに立っているあなた方。あなた方の多くは、建物に頭を傾けて、「神様、私を憐れんでください」と言ってください。

オプ...

友の皆さん、誠実になって死んでください。私たちが生きている時代について考えてください！私たちはどこにいますか？

...愛
主よ、私は今、家に帰ります。
家に帰ります、...

172 主イエス様、私は私が知っている最善を尽くしました。私は自分が知っている方法のすべてを実行しました。主よ、憐れみの扉がまだ開いていることを認めてください。これらの何百人のうち、文字通り何時もあなたを求めている何百人もの、罪深いしみを、主がすべて取り除き、今日彼らを取って下さいますように。

私は誰かが話しているのを見ているだけでなく、聖書自体が私たちをこの時間に連れて来て下さるように、心からお願ひしています。そして、小さな少年だった時のその幻は、それらの人々をその状態で見えています。そして今、地獄それ自体で、憐れみが地球から吸い取られたと思います、そして今地獄自体がここにあり、そして人々、主よ、われわれはこの恐ろしい状態にあります。

全能の神よ、この選ばれた教会のために、祈ります、神様、あなたが彼らに祝福を注ぎ、彼らが受け取るかもしれない、あなたの祝福が注がれるように。ロトのように、ノアのように、イエスのように、永遠にそこにあれば失われる証のミニストリーがあるように。彼ら自身が神の王国に封印されているが、イエス・キリストが昨日も今日もいつまでも変わることがないことへの証が与えられていることを。主よ、それを認めてください。イエスの御名で私たちの願ひとして、あなたが私たちの請願を受け取って下さいますように。

173 今あなた方が祈りたい方法で祈ってください。急がないでください。急がないでください。あなたが本に載っている最後の名前である場合はどうでしょうか？

私は家に帰ります。
家に帰ります、家に帰るのです。

ネヴィル兄弟、あなたは上って行って彼らのために祈って下さい。あなたが祈っている間、牧師があなたと一緒に祈ります。私は歌います。

あなたの愛の腕を大きく開いて、
主よ、私は家に帰ります。
家に帰ります、家に帰るのです。
これ以上フラフラすることはありません。(はい主よ)
あなたの愛の腕を大きく開いて、
主よ、私は家に帰ります。
家に帰ります、家に帰るのです、
これ以上フラフラすることはありません。
あなたの愛の腕を大きく開いて、

主よ、私は家に帰ります。

[ネヴィル兄弟が祈っている間、ブラハム兄弟と会衆は上の歌を歌います。「私たちの天の父である全能の神、そのようであったように、今日、私たちはあなたがあなたの御前で私たちの道を考えることができるこの瞬間を与えられたことをとても感謝しています。私の神よ、今日、私たちの魂の奥底から、私たちだけでなく、お互いのために、主よ、あなたに向かって叫びます。この時間を、神様、今朝、父よ、もしあなたがまだ憐れみを下さっておられるならば、父よ、この時代において彼らのプライド、空想、および他のものすべての彼らの持っているものを放棄させていただきますように主イエス様、今日、私たちはあなたがひざまずいている人々この建物のあちこちで頭を下げている人たちの祈りを認めて下さるようにと祈ります。神様、天国からの声を今朝、語らせてください。主よ、保証を与えてください。死にかけている男性と女性であるこれらの人びとに、イエス様よ、今日、私たちに、今日、その証人が今朝、天から降りてきた慰めを与えて下さいますように。イエス・キリストの御名によって、私たちは嘆願します、主よ、血を通して憐れみの延長がまだあるならば、彼らが来ることにより、今日、それがそれぞれに来るようにさせてください。今日そうなりますように。」— 編集。]

[ネヴィル兄弟は祈り続けます。「主よ、この日、あなたが全能の神であることで一人一人が、満足するようにして下さいますように。これが憐れみの延長であるならば、それを一人一人に個別のものとして下さいますように。」]主よ、それを認めてください。「今そのようになりますように、父よ。そして、常に理解を通過してきた神の平和を、それを待っている心に再び来させて下さい。」はい、主よ。「今がその時でありますように。」はい。「私たちはあなたが天国から聞いたのだと信じています。」神よ、認めて下さい。「私たちのために準備されているものが何であれ、もしそれが終わっているならば、主よ、私たちはそのファイナルが何であるかを知っています」はい、主よ。「もしそうでなければ、証人を来させてください。」はい、主よ。「これらの来た者たちに、この日平和を見つけさせましょう」主よ、認めてください。「イエス・キリストを通して。そして彼の御名によって祈ります。アーメン。」— 編集。]

174 主イエス様、私はあなたがベッキーとサラとヨセフ、そして彼らも主が救ってくださることを祈ります。主よ、私の子供たちにこれを起こさせないでください。私の兄弟や友人にこれを起こさせないでください。主よ、認めてください。

私たちは知りません、知りませんが、私たちは何かを見ています、主よ。私たちの目の前で今、揺れているのは印ですか？主よ、認めてください。主よ、すぐに私たち全員をあなたの近くに引き寄せてください。私たちはあなたを愛し、あなたを必要としています。父よ、聖霊が今私たちの心に慰めを与えるようにさせてください。

私たちはこれが起こらなければならないことを知っているのです、私たちはこの時代にあなたの証人になることができるように祈ります。時代を超えて予測されてきました、そして私たちはこれらの兆候が現れる終わりの時を迎えることに直面しなければならないのです。私たちは知っており、何年も前からこのことが起こるであろうと言われていました。今、私たちはそれを私たちの扉の中に見ています。神の大いなる怒りが通りを通過して動き、割礼を受けていない者を連れ出しているのです。扉に血がないところに、死の天使が訪れます。そして、彼らは正しく生きているのですが、彼らが生きている間に、憐れみも神もなく死んでいるので、決して救われることはできません。

175 神様、私たちが救われている人々の事をすごくあなたに感謝しています！我々はどのようにして…その最後の御使いがその地を通り抜けて、…を取り除いている間、私たちの心、今、血の下に持たして下さっていることは何と大いなる祝福でしょう。

血の下から出たもの達は憐れみをうけることなく死にました。それがモーセの最後の引きでした。第一に、あるイスラエルに話しかけている若い人。第二に、彼らを届けるために行きました。第三が、最後のメッセージでした。奇跡が行われ、モーセは約束の地への道を贖われた者達と共に進んでいました。

神よ、憐れんでください。イエスの御名によって祈ります。

176 さて、これについて伺いたいと思います。祈っているあなた方、憐れみがあると感じているあなた、そして(神)あなたが神の王国にいると感じているあなたは、あなたが何らかの方法で別の場所に固定されていると感じているのです、キリストにあなたが信仰を持っていると感じているあなたはクリスチャンであると信じて、あなたは新たに生まれ、あなたはあなたがクリスチャンであることを、間違いなく知っています。私はあなた方が皆立ち上がって、あなたがそれを望み、その憐れみがあなたに伸ばされていると信じ、あなたがクリスチャンであり、そしてあなたがその血があなたの心に適用されていると信じていることを願っています。そし

て、それによってあなたのすべての罪が許されているのです。

177 これはあなた方に話すのは非常に難しいことでした。私はとても感謝しています、そしていたるところから人々が立ち上がっているのを見えています。そして、あなた、私—私はそう…

これが本当かどうかはわかりませんが、いつかそうならなければならないのです。ほら、それはそれに来なければならない、そしてそれは今かもしれないのです。分かりますか？あらゆる方法で、世界は正しくひきつがれていくのです。人々はまだ祭壇に来るでしょう、彼らはまだ泣き叫ぶでしょうが、それは役に立たなくなるでしょう分かりますか？彼らはいなくなってしまう、ほら、それは終わるのです。そこには憐れみはなくなるのです。覚えておいてください。「そして聖域は煙をかぶったようになります。」「汚れた者はさらに汚れたことを行い、義なる者はさらに義を行い、聖なる者はさらに聖なることを行うまにさせよ」。(黙示録22:11口語訳:抜粋参照)子羊が書を手を持たれる時には、もう憐れみはないのです。それだけです、それだけなのです。そして、それは今のようにとてもよく見えます。

多分私たちはもう一日はあるでしょう。多分今日はその日です。明日が多分…多分今夜が最後の夜になるのです。たぶんこれが最後の年かもしれません。私には分かりません、友の皆さん。私はあなたに言っているのです、私には分かりません。それは私に言われることは決してないでしょう。

178 しかし、神が最後の名前をとられて、それをその命の書から贖うとき、それだけなのです。ほら、彼らはもはやそれ以上はとにかくいらないのです。とにかく、これ以上存在することはできません。それだけです。それは終わっているのです。

それが真理であることを知っている人はどれくらいいますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]よしそれは真理なのです。今、私たちは感じています…

そして、私はここ数年、私が説教して警告したこの会衆を見て、私がこのアマチュアの形で持ってきたこのようなメッセージを理解しています。そしてただ覚えておいてください、私はあなたがそれを理解できるように、アマチュアの形で言います。さらにいくつかのことがあなたをほんの少し揺らがしてしまうかもしれませんね。しかし私はそれをただ省略しました、それをするのに確かでないと感じたからです。どこを踏んでいるかわからない場合は、簡単に踏みます。しかしあなた方には告げているのです。

179 聞いてください。あなたは幸せではありませんか？あなたの人生で成し遂げた、考えることができるより大きな何かが他にあるのでしょうか？

もしそれが今終わったとしたら？すべて完了したらどうなりますか？「ああ」あなたは言います、「ブラナム兄弟、多分…」ええ、私は知っています。彼らはすぐに行くことができます。彼らは毎回そうしました。私はそれを説明して、聖書によってそれを証明しました、ほら、世は正しい方向に進み続けましたが、それは行われていました。分かりますか？

「説教の愚かさが失われた者を救います。そして、それは人にとっては愚かなものです。それは神の知恵です。」分かりますか？神は霊です。彼は霊的な方法で働かれるのです、見てください、彼の奇跡をおこなう方法、素晴らしい方法。しかし、私たちは人間であり、有限です。我々にはわかりません。私たちは見る事ができるものだけを見るのです。しかし、私たちの内にある何か…

180 あなたがここからその部屋を出るとき、もしあなたがそれをあなたの人生で見たことがなく、日光を見たことがなかったなら、あなたはあなたがこの部屋から太陽の光か何かに向かったことを知っているでしょう。それは暖かでした。あなたはそれを感じる事ができました。宣言する体の感覚がなければ、それを見る視覚がないことを知っている事でしょう。緑の木々を見たり、自然を見たりする方法がありません。あなたには視力がありませんでした。誰もそれさえも持っていなかったのです。あなたはあなたが何かの臨在の中にいることを知っているでしょう。あなたの感覚がそれを教えてくれるでしょう。あなたはそれを知るでしょう。私があるあなたに伝えようとする、「それは太陽です。それを反射しています。それは物事を示しています。」ほら、あなたは自分の感覚でそれを感じる事ができたので、そこにあったことを知っていたのです。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]

181 今、私たちはキリストがここにいることを知っています。分かりますか？多分、ご自身の目で彼を見ることはないでしょう。分かりますか？多分、それをする事はないのです。しかし、幻を通して、私があるあなたに教えます、彼はここにおられるのです。それを感じています。私たちはここに私たちの感覚が宣言することのない何かがあることを知っています。キリストがここにいるのは御霊が宣言することです。

彼が私たちを贖われたと感じています。私たちの名前は彼の書にあると感じています。私たちは子羊の血によって贖われたと信じています。

私はあなたを愛しています、そしてあなたがたがお互いに愛しあっていることを知っています。

ああ、しっかりと結ばれているのです。
 クリスチャンの愛の内にある我々の心。
 似た思いをしている者(親族)の交わり。
 天であるかのようです。

私たちはいつもお互いにそのように感じるべきなのです。ほら、お互いにそう感じなければならないのです。分かりますか?我々は神を愛しているからお互いに愛しているのです。「あなたは見ることでできる兄弟を憎んでいながら 見ることでできない神を愛しているということが出来ますか?」私たちはお互いに愛いあわなければなりません。「大いなる愛には、彼の敵のために彼の命を定めた人は誰もいなく敵でさえも、彼の友達になるかもしれないのです」ああ!

182 「しっかりと結びつけられたものは幸いである」という曲を知っていますか?素晴らしいではありませんか?その結びつきは祝福されています!姉妹、そのコードをいただけますか?それを少しの間弾いてもらいましょう。

もしそれが終わったら?もし第三の引きが今出てきたとしたら、失われた者に説教することですか?すべてのタイプが今すぐ表されるとしたらどうなりますか?そして、私たちが参加し、入っているのは素晴らしいことではないでしょうか。なんとという交わりなのでしょう。

ああ、しっかりと結びつけられているものは祝福されている。(ここでそれが何をするかです)

クリスチャンの愛の内にある我々の心
 近い考え方をするもの同士(親族)の交わり
 好きなのは…

183 それは何でしたか?近い考え方をするもの同士の交わり。「御国が来ますように。御心が行われますように。」分かりますか?

私たちは神をマスコットボーイ、使用人、またはそのようなものにしようとしています。「神よ、これをしてくれ、あれをしてくれ」。

イエスは言われました、「祈りなさい、御国が来ますように。御心が天で行われるように地でもおこなわれますように。」とそれから、天国は私たちにもたらされ、私たちは天国に連れて来られました、そして私たちは今キリスト・イエスの内で天的な場所に座っているのです。私たちは皆、メッセージが真理であり、神の御子であるイエス・キリストが私たちを贖われると信じています。

歌いながら目を閉じて手を挙げましょう。

至福の絆を結びましょう
 クリスチャンの愛の内にある我々の心
 近い考え方をするもの同士の交わり
 のような…(そのまま演奏してください。)

184 さて、一人の笑顔ではありません。これは笑顔の時ではありません。深い誠実さと共に、その歌が演奏されている間、誰かと握手しましょうそしてこう言いましょう、「神があなたを祝福しますように、クリスチャン」と誠実に。

ネヴィル兄弟、神の祝福がありますように。[ネヴィル兄弟が「神が祝福されますように、ブラナム兄弟!」と言います。一 編集。]59歳。[「そうです。】長い道のり!

神の祝福がありますように、兄弟…?…

さて、彼に手を挙げましょう。

我々がお互いに離れる時に、
 私たちは心の痛みを感じるのです
 しかし、私たちはまだ心の中に共にいるのです、

そしてまた会えることを願っています。

185 さて、頭を下げてみましょう、一緒に、将来何が起こるのかを知らない中で、この瞬間に、それが終わっているかを知りませんが。私は知りません。私には言えません。言えないのです。私は知りません。しかし、今朝明らかにされた事実と直面して、主が私たちに祈るようにと教えられた祈りを祈りましょう。それがあつたとしても、「御国が来ますように。御心が行われますように。」一緒にやりましょう。

[ブラナム兄弟と会衆は、マタイによる福音書第6章9-13節に続く祈りを一緒に言っています一編集。]

…天にいますわれらの父よ、御名があがめられますように。

御国がきますように。みこころが天に行われるとおりに、地にも行われますように。

わたしたちの日ごとの食物を、きょうもお与えください。

わたしたちに負債のある者をゆるしましたように、わたしたちの負債をもゆるしてください。

わたしたちを試みに会わせないで、悪しき者からお救いください。あなたの御国と力と栄光が永遠にありますように。

アーメン。

186 今、へりくだった心で、聖書は「彼らは賛美歌を歌って出かけました」と語っていました。覚えておいてください、彼らが聖書の時にそれをしたとき、それは彼らが私たちの主の第二の引きのミニストリーを十字架につけ、第三の引きが入る準備ができていたからでした。その数時間後、彼は地獄に下り、彼らの憐れみを拒否した失われた人々に説教されました。

私の信仰があなたを見上げているのコード。

私—私の信仰があなたを見上げているのです、

あなたはカルバリーの子羊、

救い主なる神;

さて、私の祈りを聞いてください。

私の罪をすべて取り除き、

この日から私にそれをさせないでください。

完全にあなたのものにならせてください!

人生の暗い迷路を踏みながら

そして私の周りの悲しみが広がっていました、

あなたが私の導きとなってください。

暗闇を日に変えて下さいますように、

悲しみを洗い、恐れを取り除き、

この日から私にそうさせてください。

完全にあなたのものにならせてください!

187 主があなたを祝福し、彼の御子と恵みをあなたに輝かせて下さいますように。そして主はあなたに永遠のいのちを与え、この世、そしてこれから来るべき世界であなたと共におられるのです。そして、永遠のいのちが、あなたを来るべき時代に永遠を通して彼に仕えさせていただきますように

これがその時であり、その場所に到着したならば、私は説教したことを恥じることはありません。そして幻で見たように、一人一人のミニスターが彼の会衆と共に立って裁かれなければならないなら、私が説教した福音はパウロと彼らが説いた同じ福音であることを感謝しています。

あなたが幸せで私も幸せです。あなたが救い主としてキリストを受け入れられたことで幸せです。彼を愛し、祈ってください。

そして、私は今日の午後、あなたがここの教会で御心ならば7時にあなた方に会うでしょう。神の祝福がありますように。解散しましょう。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7